

【New Face がっちりPR!】
(株)北村三昌館印刷所
品質に絶対の自信!
シール印刷は、お任せください!

【がんばりMASSEI】
丸楽紙業(株)
紙から始まりを創る

【企業烈伝 1世紀を生きる】
(株)今川印刷

創業120年を迎え、
更なる飛躍をめざして

プリオ「大阪の印刷」11月号

2015年(平成27年)11月5日発行
第61巻 第11号 通巻第686号

発行所/大阪府印刷工業組合
大阪府豊中市野町4-4-2

発行人/吉田忠次

電話06-6353-3000(代)

定価300円(税別)



UNIQUE PACKAGE

ユニークパッケージ

店舗や人物、動物、キャラクター、乗り物などをパッケージ化いたします。
ノベルティやギフトなど様々な用途にご活用いただけます。



🚚 乗り物型パッケージ

トラックなどの商業車をモチーフにした
設計デザイン。ノベルティや記念品などに
ご活用いただけます。



🏠 店舗型パッケージ

お店をモチーフにしたギフトBOXです。
オリジナルの、注目度の高い商品パッケージで
販促アップに繋がります。

※上記パッケージデザインは、大阪シーリング印刷(株)のオリジナルであり、著作権を有します。

副理事長として、組織活性に取り組んでまいりましたが、厳しい状態が続いています。得意先にとって印刷会社を容易に選べる時代になり、中小企業が特定の顧客からお仕事をいただき続けることが困難になりました。自由競争のなか、隙間の仕事を見つけて広く展開することが必要になり、他社と違うことをしなければなりません。DTPが世に出て版下というものがなくなり、CTPによってフィルムがなくなり、さらに電子化が進み、情報産業における印刷物の価値はネットに比べ、価格、スピード、動画などで太刀打ちできなくなりました。またネットを使った印刷通販が安い価格で伸びており、対抗し難いものです(本誌20頁参照)。価格競争して利益が出るなら問題ありませんが、その競争

は資本力のある方が有利です。ではどうすればいいのか、答えは簡単には見つかりません。答えが見つからないのは、本当に困っていないからだ、もっと考えろと言われたことがあります。

そこで残された印刷市場を思いつくままに並べます。紙以外の印刷／校正を必要とするもの／印刷後の工程が2工程以上あるもの／ソフトなどを提案したもの／特殊紙、特殊インキを使うもの／特色を使うもの／見積もりを出す仕事／手作業内職のあるもの／検品が必要なもの／立体物印刷／複雑だけど短納期のものなどです。これらの仕事は印刷と隣接している業者との協力が必要です。組合をうまく活用し力を合わせてください。聞いた、見た、わかった、でも真似できないという仕事をめざして。



踏ん張りどころの印刷業界

大阪府印刷工業組合
副理事長 岡本 隆之

CONTENTS

- | | |
|---|-----------------------------|
| 2 【企業烈伝 1世紀を生きる】((株)今川印刷)
創業120年を迎え、更なる飛躍をめざして | 22 【大印工組レポート】60周年記念誌完成報告/お礼 |
| 8 【本木祭】5年に1度の開催 | 23 【委員会レポート】 26 【支部だより】 |
| 10 【がんばってMASSE!】丸楽紙業(株) | 28 【人材人財】ウチのイチ押し君 |
| 12 【CSR推進委員会】マイナンバーセミナー/女性活躍セミナー | 28 【中央会レポート】 29 【SEMINAR】 |
| 14 【組織活性委員会】プロ野球観戦の集い | 30 【DNA(大青協ネクストアドバンス)】 |
| 15 【New Face がっちりPR!】(株)北村三昌館印刷所 | 32 【好きこそモノの上手なれ(趣味人日記)】 |
| 16 【支部活性化プロジェクト】東和塾 20 【支部長会レポート】 | 33 【うちのコ自慢(人間以外)】 |
| | 34 【連載】知ってはりまっか大阪 |

※今号より用紙が変わりました。

「PRI・O」今月号の用紙は、
アルティマックスZORO
(塗工紙マットタイプ・99g/㎡A/＼＼S4.5)11R)
です。(表紙・本文とも)

マットコート紙でありながらも、きめ(肌理)が細かい
ダル調の質感、滑らかで心地よい触感、圧倒的に綺麗
な印刷再現性という3拍子が揃った嵩高A2マット
コート紙。

用紙提供：日本製紙(株)
関西営業支社 印刷用紙グループ
TEL.06-6363-7184

デザイン・制作：(有)ティーズ／校正：富士精版印刷(株)／印刷：イシイ(株)



Japan. Endless Discovery.

多言語対応電子配信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

「PRI・O」11月号
カタポケにて
電子版配信中!

バックナンバーもご覧いただけます

ダウンロードは
こちらから!



インバウンドを ビジネスチャンスに つなげる。

チラシ、パンフレットなど、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービス。広がるインバウンド施策に、あなたのビジネスチャンスも繋がっています。

快適なユーザ体験をもたらす
多彩で豊富な機能を搭載



配信効果測定



配信エリア指定



閲覧履歴による
表示最適化



動画・音声
リンクの埋込み



テキストウィンドウ
表示



自動翻訳で最大5言語に対応



モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています



www.morisawa.co.jp

詳しくは、**エムシーカタログ**



●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。 ●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

1 企業烈伝 1世紀を生きる

100年企業に学ぶ成功哲学

創業120年を迎え、 更なる飛躍をめざして

株式会社今川印刷

代表取締役社長 今川 武雄



創業者 今川義吉

創成期

当社の創業者今川義吉は、明治6年(1873)加賀藩750石、千人侍頭の長男として誕生、廃藩置県を経て明治20年代始めに大阪に來阪しました。そして明治28年(1895)5月大阪市北区岩井町に今川明文堂活版印刷所を創業。義吉22歳の時です。道修町や井池にあった薬業、繊維業等の印刷物・森下仁丹株式会社の前身である森下薬房(明治26年創業)の印刷物を受注。明治34年(1901)には、長男今川外喜男(後2代目社長)が誕生し、事業も順調に進み、明治36年(1903)に設備増設のため、大阪市東区備後町2丁目に移転を行いました。顧客の拡張に伴い工場拡張のため、明治44年(1911)大阪

市東区農人橋詰町に移転。その後、受注数量の拡大に伴い、オフセットに対する情報の収集を始め、大正10年(1921)大阪市東区南久太郎町1丁目54番地に移転、今川オフセット印刷所に改称しました。

当時工場設備

- ・四六全版全自動印刷機(ハリス)3台
- ・ハトロン判全自動印刷機(ポッター)1台
- ・手動式四六全版印刷機1台
- ・四六半裁印刷機3台
- ・MC製版設備1式

戦火喪失

- ・昭和2年(1927)今川義雄(後3代目社長)誕生
- ・昭和15年(1940)



2代目社長 今川外喜男

株式会社仁丹専属今川印刷所に改称

- ・昭和17年(1942)今川武雄(後6代目社長)誕生
- ・昭和20年(1945)3月第1回大阪大空襲により罹災事務所・工場・倉庫等全て焼失
- ・昭和24年(1949)2月大阪市城東区川西町432に仮工場を建設
- ・2代目社長、今川外喜男が昭和2年関西大学経済学部卒業後入社。昭和24年時点では印刷機

を解体し再度組み立てるまでの技術を習得しており、焼失印刷機の部品を集め修理し、営業を始めました。

当時工場設備

- ・四六全版手差し1台
- ・菊全手差し3台
- ・MC刷版1セット

復興と絆

- ・昭和28年(1953)



昭和40年正月 当時の会社看板前にて(左専務(当時)今川義雄、右社長(当時)今川外喜男)

このあたりから、私の記憶にも残る、当社の歴史や思い出を書かせていただきます。

昭和24、28年頃は、動力の電気は関西において不足がみで時々数時間の停電があり、そのため、工場内でディーゼルモーターを設備し、その回転で工場内約30mのベルトを装着した軸を回し、印刷機を回す設備がありました。また、機械が焼きついたり、シャフトが折れた時は、三起機械や三鷹精機などの人と機械を分解し、故障の部品にやすりをかけペーパーで磨き、機械の修理をしている2代目社長である父の姿を思い出します。

当時、マンガ絵本、ベッタン、仁丹国内向け能書・タイ・マレーシアなど海外向け能書・仁丹製品小箱・外箱・パンフ・チラシ・ハガキ、フィリピン向け蚊取り線香の内紙・



昭和36年 秋田Aスケ・Bスケ氏と従業員

当時、大美印刷・アポロ印刷との試合はいつもエキサイトしたことは楽しい思い出です。

その他には、毎年12月31日の大晦日は早朝から「餅の質場き屋」を

呼び、2、3斗の餅米をついてお正月用の餅を作りました。年が替わる24時まで機械を動かして、除夜の鐘を聞きながら掃除をして、近くの銭湯の最終に入りさっぱりして、年



昭和36年 秋田Aスケ・Bスケ氏と共に工場にて

小箱・外箱、ひかりの国の金の鈴・銀の鈴のおまけ、広島のカバヤ菓のおまけ、酒の包装紙・酒のラベル等を手掛けていました。

酒のラベルを印刷後、印刷工場

前でテントを張り、金付けを行っていました。金付けの金粉は真鍮の粉であったため、飛散した粉が近所の外に干してある洗濯物に付き青く変色し、大変迷惑をかけたこ

など今では考えられないほど大らかな時代でした。

ベッタンの刷本をもらい普通の4倍分の最強ベッタンを作ったりして遊んだことや3輪トラックに商品に乗せて国道2号線を通り広島のカバヤ製菓への納品に同乗し、帰りにおまけ付きのお菓子を山盛りもったりしたことは子供時代の楽しい思い出です。

その頃の印刷工場は2日徹夜し、3日目は17時まで印刷機を回し、4日目からまた2日徹夜する夜勤の臨時工があり、しんどい仕事だったと記憶しています。そして用紙といえば、静岡や四国で作られた紙の塊に木の板を上下につけ帯鉄でしめたものを船で大阪港に運び、そこから馬車やトラックに乗せ会社まで運び、工場の前に落としていきます。それを解いて1束ずつ工場内に運び入っていました。今のようにはフォークリフトがなかったのですべて人力で移動したものです。そして現在では工場に欠かせないハンドリフトもなかったもので、純白ロール(21)やインディアンペーパーなどの超薄紙は、折癖を付けたリ、刷本をセイロに置いたりするために、工場の奥まで人力で運ばなければならなかったし、当時の印刷原紙はシーズニングが不完全であったため、印刷前に天

井に吊るして乾燥させたり、静電気を抜いたりしなければ使い物になりませんでした。このような仕事は小学校高学年、中学生の頃の私達にとって、小遣いをもらって手伝う仕事でした。日当10円ぐらいの小遣い稼ぎになっていたと思います。

MC刷版においては、銅板や石版よりチャイナ紙を使って、鉛板に写し原版を作り、原版よりチャイナ紙を必要丁数作り、ボール台紙に描いたトンボや文様に合わせて張り付け、刷版用鉛版に転写させて刷版を作っていました。今振り返ってみて、この方法でラベルなど四六半裁20丁、30丁の5色、6色の見当を合わせていたことを考えると、いかに当時の製版の職人の技術はすごかったかと思えます。しかもMC刷版はせいぜい4000枚ぐらいいしかなったため、同じ版を3セット、4セットと作っていたことも驚きです。昭和25年頃から現在のフィルムの前身でガラス板に感光剤を付け写真の乾版状を作り、焼き付け刷版も行っていて、当社にガラス版が残っています。

これは余談ですが、昭和30年頃には、「今川印刷野球部」を結成し、ユニフォーム・道具一式を揃えて印刷組合野球大会やお得意先の野球部との試合を行っていました。

成長と躍進

賀の挨拶をした後、餅をもらって帰るのが年末年始の行事でした。思い返すと、あの時代の工場は家族的な繋がりがとても濃かったです。

昭和36年(1961)

新大阪新聞の関西の企業紹介「秋田Aスケ・Bスケの会社訪問」に掲載される。

昭和42年(1967)

三菱マリノ二社四六半裁印刷機導入

昭和45年(1970)

本社及び本社工場 新築

昭和47年(1972)

三菱SB-S導入

昭和50年(1975)

三菱ダイヤ菊全単色機導入

昭和56年(1981)

ハイドルSORZ菊全2色導入

昭和57年(1982)

2代目社長 今川外喜男 他界

3代目社長 今川義雄 就任

昭和58年(1983)

東京出張所開設

昭和59年(1984)

株式会社今川印刷 改称

昭和60年(1985)

ハイドルSORZ菊全2色機増設



昭和36年 新大阪新聞の関西の企業紹介「秋田Aスケ・Bスケの会社訪問」に掲載される。

との密接なお取り引きを通じ、当時、最先端の宣伝に関わりました。その経験の蓄積によりその後、企画デザインの際、イベント企画・宣伝媒体取り扱いの基礎が出来上がりました。平成2～8年までトヨタ自動車、ホンダ技研の各中央研究所とご縁でいただいたデジタル化に対する考え方やご指導により、当社のDTPやオンデマンド印刷をスムーズに進めることができました。また、従来の常識から外れた用紙に対する印刷や、加工の確立、住宅の販売に関するイベントを含む宣伝企画の受注などにも取り組み、紙媒体を中心とした総合企画や付加価値の高い商品の企画・製造を推進させるべく努力を重ねてまいりました。

果たすべき使命

今後、企業の公共性という観点から、スマートフォン・パソコンの視覚文化とは異なり、手・頭脳の記憶を使った文字文化を発展させるための、手帳・ダイアリー・レポ

ト用紙・メモ帳を改良するべく、また、計画立案の頭脳の働きを促進させるためのツールを考えるべく、これからの紙文化を発展させていきたいと考えています。

ト用紙・メモ帳を改良するべく、また、計画立案の頭脳の働きを促進させるためのツールを考えるべく、これからの紙文化を発展させていきたいと考えています。

ます。創業121年目をこれからの130年、140年に向けさらなる前進への一歩を踏み出すべく、情報の収集・分析により高品質な製品の製造・販売を心がけてまいります。



秋山庄太郎ら、日本の代表的な写真家が撮影したポジフィルムで山本富士子、入江美樹、ツイッギー、山本リンダなどのデザイン広告が入稿され、当社で印刷した中吊り・額面が環状線車両6～8両の全スペースに掲出され、急いで電車に乗りに行ったり、東京モノレールの額面広告紙に実物商品貼り付けて掲出するという新しい広告形態が実施された時には、どんなものかを確認するため東京モノレールに乗りに行きました。ダッチ・シェル製のベンジンのラベル・包装紙デザインの国際コンペに出品し、イギリスでの審査で当社のデザインが採用され、ハクキンカイロ用ベンジンのラベル包装紙として使用されました。

デジタル化と役割変化

- 平成元年(1989)
 - 3代目社長 今川義雄 他界
 - 4代目社長 今川栄巳子 就任
- 平成8年(1996)
 - 4代目社長 今川栄巳子 他界
 - 5代目社長 渡辺豊 就任
- 平成9年(1997)
 - Apple社MacintoshとDTP対応開始
- 平成10年(1998)



6代目社長 今川武雄

- 5代目社長 渡辺豊 退任
- 6代目社長 今川武雄 就任
- 平成11年(1999)
 - 工場・事務所・コンピュータ室増改築
- 平成12年(2000)
 - ハイデルスピードマスター SM102P-4P 増設(4色・2色両面兼用機)
- 平成27年(2015)5月
 - 創業120年設立75年を迎えるハイデルスピードマスター SM102P-2P 設置(2色・1色両面兼用機)
 - ポーラ92EM 設置
 - CPC31、刷版絵柄読取装置導入



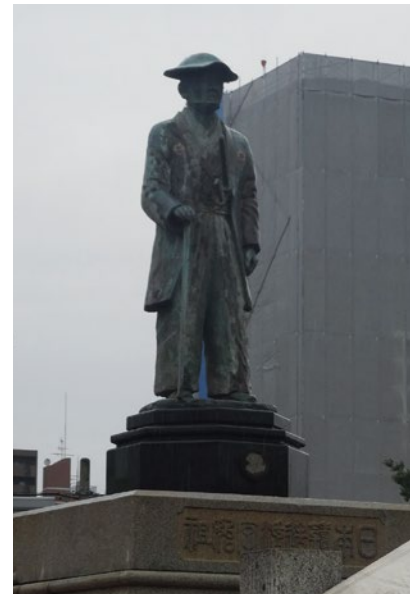
■企業データ

社 名：株式会社今川印刷
本社所在地：〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1丁目24-13
電話06-6941-3197 FAX06-6941-9628
創 業：明治28年(1895)5月
代表者：代表取締役社長 今川武雄



平成27年度「本木祭」

5年に1度、日本における 活版の父、本木昌造先生を偲ぶ



我が国の近代印刷術は、明治維新当時の西洋式活版印刷術実用化によるが、その原動力となった金属活字の鑄造技術創始者であり、大阪活版所の開設者、本木昌造氏の偉業を顕彰する「本木祭」が、大阪印刷関連団体協議会(吉田忠次会長)の主催により9月3日(木)午前11時から四天王寺の本木先生の銅像前で法要が行われ、先生の曾孫・森賢治氏夫妻と本木先生の高弟で大阪活版所初代社長谷口黙次氏の曾孫・谷口晴彦氏をはじめ、印刷および関連業界関係者ら40名が大雨で足元の悪いなか参加した。

本木先生・各方面で 日本の近代化に貢献

本木先生は幕末の文政7年(1824年)長崎で生まれ、オランダ通詞の家業を継ぎ、青年時代から通詞として活躍。ロシア使

下谷和泉町に開設。これが後の東京築地活版製造所につながる。明治8年、長崎にて病没。享年51歳。明治45年に従五位を贈られた。

このように本木先生の一生は、日本が幕藩封建体制から近代的工業国家へと急速な変化を遂げようとする過程で、幼少時代から習得された語学力をもとに、西洋の文化・技術を紹介し、学び、我が国に根付かせる第一歩を印すことに費やされた。その範囲は、語学・文化・教育から製鉄・機械造船・航海術、そして我が国の金属活字鑄造技術と西洋式活版印刷実用化という多方面に及び、大阪の地に残された足跡も大なるものがある。

法要・高度情報化社会への 対応を誓う

午前11時、佐々木光夫大印工組専務理事の司会で開会し、四天王寺の山岡武明課長を導師に5名の僧侶が入場。四智讃・三礼・導師焼香に続いて、大阪印刷関連団体協議会の吉田忠次会長が祭文を朗読し、「デジタル時代の今日も美しい文字、組版の

節との外交交渉の先頭に立った。安政年間、土佐の山内容堂公の囑望により蒸気船の雛形を製作。幕府の蒸気船伝習掛、活字板摺立方取扱掛として西洋活版術を伝習。万延元年には長崎鮑ノ浦製鉄所の御用掛を拝命し、製鉄業・航海業に転進。英国汽船2隻を買い入れ、自らその船長として乗り組み、遠州灘で遭難し八丈島に漂着するという経験も。明治元年には鮑ノ浦製鉄所の事務いっさいを委ねられ、大阪最初の鉄橋・高麗橋を架設(明治3年に竣工)。浚渫機械の製造も請け負うなど、大阪の近代化に尽くされた。その間、長崎では「新街私塾」を開き(明治2年)、西洋近代文化の指導を行い教育事業にも貢献。さらに米国人ガンブルの指導のもとに活版伝習所を設け、活字の鑄造と電気版業を始めた。明治3年には初代大阪商業会議所会頭・大阪証券取引所開設者・五代友厚(当時は才助)と協力して大手前に活版所を開設。翌4年には横浜に活版業を起こし「横浜毎日新聞」の発刊に協力。文部省活版御用掛を拝命。活版所を東京

心は印刷とその関連業界界の中に活かされ、フロント・デザイン・映像コンテンツ業界へと拡がっています。本日の本木祭に当たり、銅像を前に改めて先生の大きな偉業を思いながら、印刷業界は情報が一番早く入る業界でありますので、それらを消化吸収し、魅力的な業界に変身しつつ、高度情報化の時代に対応し、一層の努力を重ねることをお誓い申し上げます」と述べた。

さらに散華・読経・焼香(吉田会長・森賢治氏夫妻・谷口晴彦氏・各団体代表をはじめ参加者一同)と続き、午前11時30分に法要は終了した。

この後、参加者は大雨の中をあべのハルカスの桃谷楼まで歩き、正午過ぎから懇親宴を開いた。吉田会長が開会の挨拶を行い、森氏夫妻、谷口氏が紹介され、大阪府グラフィックサービス協同組合の岩下登理事長が献杯の発声を行い、開宴。和やかな雰囲気のもとで懇親を深め、最後に岡本隆之大印工組副理事長が中締め挨拶を行い、午後1時20分に閉会となった。

(報告/事務局)

紙から始まりを創る 「紙＋印刷＋デジタル印刷機販売」で印刷業界に貢献

マルラクグループ 丸楽紙業株式会社 営業部部長 林 茂男氏



2012年11月に開設した「デジタルショーファクトリー」



丸楽紙業(株)営業部の林部長

紙から始まりを創るをテーマに、「紙＋印刷＋デジタル印刷機販売」で阪神間の印刷業界に貢献するマルラクグループは、紙販売とデジタル印刷とデジタル印刷機販売の丸楽紙業(株)、特殊印刷を得意とするアート盛上げ印刷(株)、断裁・配送の三楽紙工(株)の3社で構成される。一般的な印刷用紙の販売だけに終わるのではなく、グループの総合力を結集して、ワンストップで顧客をサポートしていることが同グループの最大の強みであると言えうだ。

**9月より物流体制を一新
当日7時までの到着便を追加**

丸楽紙業(株)は、その前身である丸楽紙商店を昭和15年に開

を体験していただきたい」と、その価格の安さと品質に自信を見ている。

また、同ショールームでは開設以来、マルラクグループの個展「デジタルペーパーショー」も幾度となく開催されている。9月

業したことに始まり、創業から75年の歴史を誇る老舗の紙問屋である。

同グループのモットーは、「こまかく、ひろく、ふかく」。これには、小ロットの紙の注文であつても幅広い配達エリアに対応し、さらに顧客である印刷会社との関係を深めていくという思いが込められている。丸楽紙業(株)営業部の林茂男営業部長は、「テスト用紙に使用する紙など、1枚だけの注文をいただくこともあるが、当社ではそのような極小ロットの注文にも対応している」と柔軟な物流体制に自信を示す。



盛況となった今年9月の「デジタルペーパーショー2015秋」

前2便と午後2便の物流体制だったが、これを午前1便と午後3便に改め、最終の「昼3便」は午後3時半までに注文すれば、大阪市内(淀川区・西淀川区・東淀川区を除く)、東大阪市内(中央環状線より西)、門真市、堺市(北区・堺区・西区)、守口市、尼崎市、西宮市の地域であれば、当日の午後7時までに配達する便を新たに追加した。

林部長はこれについて、「短納期化がますます進み、その日のうちに印刷用紙を届けて欲しいというニーズに対応した」と話し、今後、4便すべてに対応できる地域をさらに拡大していく姿勢を示す。なお、一部を除いて阪神間のその他の地域は、朝便午前10時半～午後1時に配達…受注締め時間午前9時、昼2便(午後3時半～6時に配達…受注締め時間は午後1時半)に対応している。

2012年に「デジタルショーファクトリー」を開設

同グループは2012年11月、デジタル印刷のショールーム「デジタルショーファクトリー」を開設している。同ショールームは、



最大紙サイズA4、1時間に名刺1,200枚が可能な盛上げ印刷機

「5656P」などが売れ筋であるようだ。林部長は「オフセット印刷だけでなく、デジタル印刷に積極的に取り組んでいる印刷会社の方が元気があるように感じる。近年は、年間の販売価格1億円を目標に営業活動を行っている」と話しており、印刷用紙の販売に加えて、印刷業界の業績向上に貢献するデジタル印刷機を今後も印刷業界に積極的に提案していく考えだ。

一方、特殊印刷を得意とするアート盛上げ印刷(株)では、クリアファイル印刷や盛上げ印刷など、印刷物に付加価値を与える商品の提供で印刷業界に貢献している。盛上げ印刷は、最大A4サ



「デジタルショーファクトリー」には様々な紙製品見本を展示している

紙問屋である丸楽紙業(株)が、これまで共に歩んできた印刷業界に対し、デジタル印刷による新たなビジネスモデルを提示することを狙いとして開設したもの。今年2月には「HP Indigo 5600 Digital Press」から「Xerox iGen 50 Press」に入れ替え、同デジタル印刷機の多彩な印刷サンプルが展示されている。

また、同社ではこの「iGen」を使用し、印刷会社の下請け仕事を受注している。現在、そのプリント品質を安価で体験できるキャンペーン「プリアイ」を年末までの期間で実施している。林部長は「この機会にiGenの品質

**「こまかく、ひろく、ふかく」。
知名度向上でさらに商圏
エリア拡大へ**

マルラクグループの現在の「口座数」は約1800件。ただ、このうち1カ月に1度以上の注文があるのは600～700件であるという。同グループはこの休眠している口座を復活させ、50%の900件にまで上げていくことを当面の目標に掲げているようだ。その実現のためにもモットーに掲げる「こまかく、ひろく、ふかく」を念頭に営業活動を推進しながら、さらに会社の知名度向上にも努力していくという。

「9月に開催したデジタルペーパーショーにおいて来場者アンケートを実施したが、当社のことをもっとも知っているという来場者は79%だった。今後は、さらに知名度を上げていくための様々な取り組みを行っていく方針」(林部長)。

(取材／印刷時報(株))

(36巻目は(株)インダ印刷さんです)

CSR推進委員会

“女性活躍推進”で
会社を活性化しよう！
セミナー

講師の中尾文彦氏

9月14日(月)大阪印刷会館において、大印工組労務顧問で社会保険労務士の中尾文彦先生を講師に迎え、労務セミナー「“女性活躍推進”で会社を活性化しよう！セミナー」が開催された。

我が国においては、結婚や出産、子育てなどを理由に離職する女性が依然多く、女性の役員・管理職の比率は先進諸国の中で最低水準になっている。人口減少に転じ、少子高齢化が進む中、潜在力である「女性の力」を十分に発揮できる社会の実現が課題となっている。

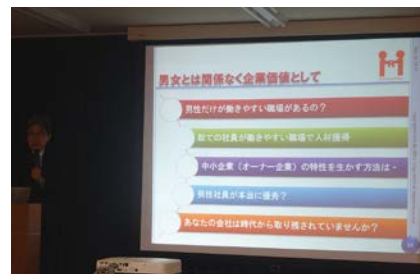
小零細事業者における人材不足は、印刷業においても同様に深刻であり、この問題について真摯に取り組むことは、今後の人材確保にも有益であるとの解説があり、併せて、昨今の企業における女性活躍推



進と労務環境の在り方、労務環境問題に起因する企業業績との関係について、身近な成功例や失敗例を挙げて具体的に説明していただいた。また、質疑応答時間においても様々な現実や問題点が持ち上がり、参加者の関心の高さがうかがわれた。



吉田理事長



女性にとっての「望ましい労務環境」の実現には、いろいろと難題が山積するように思われる印刷業界ではあるが、このことに真面目に取り組めば、必ず企業成長・躍進のカギになると結ばれた。

(明星印刷株式会社 高橋博之)

CSR推進委員会

実務者が判る
マイナンバーセミナー

9月3日(木)午後5時より、大阪印刷会館において、(株)FSB代表取締役安田哲郎氏を講師に、「実務者が判るマイナンバー(制度対応の具体的方法)」セミナーが、第2回CSR推進委員会も兼ねて行われ、30人が参加した。



講師の安田哲郎氏

者は絶対に特定個人情報情報を漏えいさせてはならないという、強い信念と倫理観をもって業務にあたるのが求められる。実務者はマイナンバー制度を十分理解するとともに、企業による実務者に対する教育・訓練の実施の必要性を強調された。

今すぐ対応すべきこととして、①企業としての態勢整備を進め、経営者自身が最高責任者として、実質的な責任者、実務責任者、実務担当者などを決定し、社内に公表する。②全体のスケジュールを作成し、毎月の進捗を確認し進めること。

その上でまずやるべき事として、①税と社会保障に必要な、所得税、雇用、徴収、労災、健保、厚生年金など、まず、自社での対象業務の特定を急ぐこと。②社員への周知徹底と全員の協力が不可欠であり、全社員向けの「マイナンバー制度(番号法)の実施とそれに伴うお願い」の文書を発行し周知する。③個人番号の把握方法などの検討と決定。個人番号の報告を求める場合は、(報告方法の決定、使用目的の明示、対象範囲)が必要である。本人確認の方法の決定(従業員本人の場合、扶養家族の個人番号の報告、本人確認について)が必要であり、運転免許証がパスポートが確実である。個人番号を従業員に提出してもらう「個人番号に関する報告書」、扶養家族の個人番号を報告してもらう「委任状」などの準備も必要である。また、あくまでも住所は住民票記載の住所でなければならないので、この点での注意も必要である。

年内にやっておくこととして、①個人番号の把握(従業員、扶養家族)、②取引先の番号の取得(支払い調書を作成する個人事業主の番号)が必要であり、依頼状の作成と発送。③関係社内規定等の整備(就業規則の改定は、従業員10名以上の会社は必須である)。管理規定、業務フロー等の策定は必須ではないが、あった方が望ましいと述べられた。そして、取扱記録簿の整備が必要なことなど、これら年内にやっておくことの準備として、文書例や文例のひな型を具体的に示して述べられた。④従業員への教育が大事であり、政府広報から発行され

ている資料を使用して、概要、会社が利用する内容、個人としての注意点などを毎年実施することが求められる。マイナンバーは、全てが同時にスタートするわけではなく、手続きによって導入時期が異なる。2016年1月1日以降=税・雇用保険(年内に対応を完了させておく必要がある)。2017年1月1日以降=健康保険・厚生年金保険。その他導入時期が未確定な手続きもあり、正式決定してから対応せざるをえないことが述べられた。

マイナンバー制度対応チェックリストを作成し、責任者の決定や業務の範囲、文書の準備など、漏れや抜けがないように、十分に準備しておくことが大事である。

マイナンバーと同時に法人番号(13桁)制度も導入される。現在の12桁の前に数字が付けられる。法人番号は公開され、提出書類に記載が求められるものもある。マイナンバーは外に出さない厳格な管理が必要だが、法人番号は明らかにして、営業展開に利用していくことが可能になると述べられた。



最後に、マイナンバー制度対応は、非常に手間のかかる作業になり、担当者は日々の業務に対応しながら、準備を進めることになる。ナンバーを収集し、ナンバーを管理することは、自社でないとできない。安田氏は、自社のPRとして、業務の特定、業務フローの作成、社員教育や文書類の準備などは手伝えるのでご用意いただきたいと結ばれた。

参加者からの質問では、本人確認の方法について質問が出され、免許証、パスポートが確実だが、健康保険証、公共料金の写しなどでも可能だろうと回答された。また、どうしてもマイナンバーを提出しない従業員が現れた場合の対応については、本人の不利益になることを繰り返し話し説得する中で、応じてくれるのではないかと述べられた。

最後に、大変具体的で分かりやすいセミナーであった等の感想が述べられ、午後7時に終了となった。

(株)関西共同印刷所 中上誠)

heart

人から人へ心を伝えるハート紙製品

- ・グリーン購入法適合封筒
- ・環境配慮型製品
- ・名刺・封筒
- ・はがき・カード
- ・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社
URL: www.heart-group.co.jp

ISO 9001
FSC
ISO 14001
ISO 16001

世界初導入
短納期と高品質印刷サービスの両立
菊全判8色両面LED-UV印刷機
DIAMOND V3000TP

天神橋バザール
tenjinbashi bazaar
当社は天神橋筋商店街を応援しています。

天神橋筋商店街の楽しくてお得なファンサイト!
<http://tenjinbashi.com/>

NPC大学問題研究所 <http://www.ursrch.com/>
NPC大学問題研究所では大学における学部の新設、入試の多様化、AO入試、推薦高校の拡大、授業の充実、学視力の保護、教育における国際連携推進などの様々な問題の改革が進行する中でそれぞれの大学の問題点を指摘し、有るべき姿を大学問題研究所は示します。

コンテンツ制作・メディア開発

株式会社NPCコーポレーション
〒530-0043 大阪市北区天満1-9-19
Tel. (06) 6351-7271 (代) Fax. (06) 6352-7479 <http://www.naniwa.com>

ISO 27001
CQA
JAB

品質に絶対の自信！ シール印刷は、お任せください！

株式会社 北村三昌館印刷所 代表取締役社長 北村吉弘（南親支部）

弊社は1965年に大阪市東住吉区に設立、1975年に東大阪市楠根に移転し現在に至ります。提げ札、箔押し、シール印刷全般を手掛けています。印刷方式はロール紙の表面に凸版印刷↓抜き加工（ハーフカット）↓シートカット、巻き取り（スリッター仕上）↓検品↓包装までが印刷工程になります。シール印刷の強みは一連の工程で製品ができることだと思います。シール印刷機5台、シール箔押し機1台、提げ札印刷機1台、スリッター機1台を完備しております。

弊社は化粧品関係の受注が多く、カラー4色よりも特色の印刷が大半を占めております。



北村社長



間欠輪転機

商品の中には70色異なり毎月20色以上の受注があります。印刷を安定させるには、まだまだアナログに頼らなければならないこともありますし、温度・湿度・環境、インキの硬さ、インキ量などを調整すること、同じ製品にはなりません。校了品にできる限り近づけるように妥協しないように、作業しております。色を合わせる作業が一番難しいですが、品質に絶対の自信を持っております。

2012年5月に間欠輪転機を導入。表面4色+裏面（表面機材と剥離紙を剥がし糊面印刷）1色を1ラインで印刷できる機械です。導入前は表面1色、4色印刷後、裏面（糊ゴロシ）1色印刷を2工程に分けて生産していたので生産時間も倍かかっていました。1工程によって時間の短縮、ロス削減、コストダウン、生産性向上に大きくつながっております。導入のきっかけはPOPラベル、封印ラベルの受注が増えてきたからです。

POPラベルは、コンビニやドラッグストアでよく見かける化粧品の容器や、飲料水のペットボトルの上の方に目立つように貼られているラベルです。ほとんどのラベルの上側が、お客様が剥がしやすくするために飛び出した部分には糊がない状態になっています。他社の商品より目立たせたいという要望からできたラベルです。

封印ラベルは、化粧品箱上側、容器、袋などに貼られているラベルです。また開封防止にもなります。お客様が剥がしやすくなるために、表面は

■企業データ

社名：株式会社北村三昌館印刷所
本社所在地：〒577-0006 東大阪市楠根2丁目8-5
電話06-6745-1666
FAX06-6745-1669
創業：1968年（昭和43年）
代表者：代表取締役社長 北村吉弘

矢印の表示を印刷し裏面を糊ゴロシにすることで明確になり剥がしやすくなります。また部分的にも糊ゴロシが可能です。表面基材、特殊印刷、打ち抜き加工の技術を組み合わせていることであらゆる可能性を秘めたラベルです。

厳しい時期でしたが間欠輪転機を導入して良かったと実感しております。

このたび岡本印刷株式会社の岡本社長の紹介で大印工組に入社。シール印刷組合にも加入しておりますが、他業種の組合員の方と情報交換や意見交換など交流を持ち、少しでも自分自身が成長したいと思い加入しました。組合活動に積極的に参加していきたいと思っています。

組織活性委員会

甲子園球場スタジアムツアーとプロ野球観戦

主力選手の練習もすぐ間近で見学！

9月21日（月・祝）、組織活性委員会（石井和貴委員長）は「甲子園球場スタジアムツアーとプロ野球観戦」を開催しました。参加者は、各支部より集まった大人と子どもを合わせて46名です。参加申込が殺到し、定員オーバーによりお断りした皆様にはお詫び申し上げます。

今回の目玉は普段の野球観戦では見ることができない甲子園球場の裏側を、ガイドによる解説付きで見学ができる、驚きと感動いっぱい「スタジアムツアー」です。

10時10分、全員が時間どおりに集まりガイドの案内でツアーの始まりです。始めに3塁側ブルペン（ピッチャーが投球練習するところ）を見学。次にいつも和田監督が勝利者インタビューを受けているインタビューブースです。「今日も勝ってインタ

ビュー受けてや!」。ここでグループごと、順番に記念撮影を行いました。その最中に、テレビでよく見る解説者やアナウンサーが行き来していました。次はバックネット裏に移り座りながら阪神の練習を見学。主力選手の打撃練習や守備練習を間近で見ることができ、福留選手がライトスタンドに何発も放り込んでいました。「福留、試合でもたのんまっせ!」。

11時にスタジアムツアーが終わり、この後は甲子園資料館を見学して14時試合開始までは自由行動です。資料館では、高校野球ゾーン、阪神タイガースゾーン、バックスクリーンウォークがあり、名勝負、名シーンの映像を各ブースごとに流していました。高校野球ファン、阪神ファンの方なら一日中いても楽しめる内容です。

14時、試合開始。私たち一行は1塁側アルプス席からの応援です。さすが、京セラドームと比べ甲子園は臨場感が違います。今日の試合はヤクルトとの首位攻防戦。前日ヤクルトに快勝しており、勝てば、同率首位に並ぶ大一番です。

その前に、まずはビール、と可愛い売り子を見つけビールを注文。隣のグループも彼女から10杯注文していました。その売り子は愛想がよいだけでなく、客が飲み終わる絶妙なタイミングに来ては、2杯目、3杯目と追加注文を受けており、よく見れば腕章には「月間売上1位」の文字。きっと印刷の営業をしても売上を伸ばすのは間違いないでしょう。

さて、試合の方とはいうと、藤浪と杉浦の投げ合いで6回まで2対2と接戦。6回裏、阪神の攻撃は1死満塁バッター大和、ここで代打かと思いきやそのまま打席に立たせ、スクイズ。しかし、これをファールにしてしまい結局アウトとなり続いて藤浪に代わり代打新井が三振で結局ゼロ点。7回表代打を送られた藤浪に代わり安藤がマウンドに上がるも3点を取られ、ここで試合は決まり敗戦。

帰る頃、あれだけ熱かった甲子園球場に秋風が吹いていました。

（組織活性委員会 副委員長 森本英植）



創造交流会 「東和塾」第3回開催



東和支部では9月19日(土)、大阪印刷会館にて第3回東和塾を開催した。今回は東和支部の会員だけでなく他支部の会員にも参加を募り25名が参加した。



中原支部長の挨拶

まず、中原支部長より、今までは東和支部のみで行っていたが、今回は印刷組合全体で参加者を募集することになり、世間はシルバークというところで日程的に人が集まるかどうか心配していたが、集まっていたありがたうございました。



司会進行役 作道副理事長

すとの挨拶があった。
司会進行役の作道副理事長より、今回はMUD(メディアユニバーサルデザイン)というテーマを設け、第1部では3社からMUDについて実際に取り組まれている事例を紹介いただき、第2部では自分たちがどういうところで活かせるのかというアイデアを膨らませてもらう流れを設定しているので積極的にご参加くださいとの説明があった。

●第3回「東和塾」 MUDプレゼン企業 (1)株式会社一心社



(株)一心社 浦久保社長のプレゼン

MUDという言葉を知らない方がいらつしたので、まずその説明をしてからということで、(株)一心社浦久保社長より説明があった。
ユニバーサルデザインとは、年齢、性別、体力等に関係なく誰もが使いやすいことを目指すという考え方で、家電や住設業界では当たり

前で、世の中は商品にはユニバーサルデザインという概念は浸透している。世の中は高齢化しており、加齢的障害が起ることににより情報のアクセスに関して何らかの不自由が出てくる。企業がユニバーサルデザイン、高齢者対応を考えたとき、自社の製品であったりPR・広告物がその概念を反映したものがないと市場に対してリッチしないということになってくる。十数年前から比べると、引き合いは飛躍的に増えており、企業として意識せざるを得ない。印刷業界としては文字、色の使い方での情報の伝達方法に配慮する必要があるため、一般人、高齢者(白内障)、障がい者、肢体不自由者・弱視者・色覚障がい者、子ども、外国人など、より多く

の人が見やすく使いやすいデザインにするというのがMUD・メディアユニバーサルデザインがめざす概念である。車や、住宅機器、家電などハードなどところにはほとんどユニバーサルデザインは浸透しているが、我々としてはメディアの部分でもそれが必要だと十数年前から言っており、「メディアユニバーサルデザイン」という言葉が印刷工業組合で生まれた。

これらからどんどん増えていく時代が変わってくる。昔前であればそんなのは関係ないということでは良かったかもしれないが、今はそういうわけにはいかないというのがMUDの取り巻く環境である。
通常、会社の製品に対して品質保証をするが、ターゲットに対して情報がちゃんと伝わっているか、情報が保証されているかという「情報保証」という観点でMUDを捉えていかなければならないとことであつた。

以上が浦久保社長による説明であつた。

(2)清水印刷株式会社和歌山工組



清水印刷(株)清水社長のプレゼン

続いて和歌山印刷工業組合から清水印刷(株)清水社長よりMUDの取り組みについて異業種とのコラボレーションによる新事業開拓ということでプレゼンをしていただいた。売上7割を超える取引先が倒

産し、業態変革をしなければいけない状況となり、そのあと全印工連の会合で浦久保さんと出合いMUDのことを聞き、これからこれに取り組んでいかないとやっていけないなと思ったのがきっかけだったこと。MUDはすべてに対して対応でき、設備投資等が必要なく、お客様に対しての提案型の営業が非常にやりやすいと思っている。
海抜表示の看板の製作だけではなく取り付けまでの仕事を受注した事例の説明があり、MUDに取り組むことによりどのようなメリットがあるのかについて以下の説明があつた。お客様自身がMUDに取り組んでいる社会貢献的CSR効果を発信でき、読みやすくなりやすくて正しい情報をたくさんの人に伝えることができ、結果として売上UPにもつながる。印刷会社のメリットとしても、今までやってきた印刷物、紙媒体だけでなく、建物や室内装飾等にも範囲を広げて仕事ができる可能性がある。そういうことをやっている紙媒体で発信するのも我々の仕事であるし、印刷会社自身も外部に対してCSR効果を発揮できる。新しい分野で営業活動ができ、普段取り扱っていない素材や技術を扱うことにおいて不慣れな部分もあるかもしれないが新しい情報の知識が得られ、いいことづくめではないかと思っている。



自社の取り組みとしてMUDをやっていないというのは遅れている。マーケットとして15%を超えているため、官庁への入札でもUDに配慮することが必須条件になっており、



MUDをテーマに自由な意見交換

ワールドカフェとは
カフェのようなリラックスした雰囲気、オープンで自由な会話を通して活き活きとした意見交換や新たな発想を生み出すという考えに基づき話し合いの手法。何かを決めるということではなく、自由な発想でアイデアを分散することが目的で少人数のテーブルに分かれテーブルごとにリーダーを決め、与えられたテーマに沿って対話するという活動を20分間×3ラウンド繰り返し、1ラウンドごとにリーダーのみ固定しその他のメンバーをシャッフルする。

●ワールドカフェの開催

最後に大阪シーリング印刷(株)山本氏よりプレゼンが行われた。シーラベルの印刷をメインとしており、フィルム包装、パッケージ関



大阪シーリング印刷(株) 山本氏のプレゼン

(3)大阪シーリング印刷株式会社

印刷会社がなければ、情報がすべてストップし社会が止まってしまいうくらい大切な業界であり、当たり前のように配慮されていて当然なのにまだMUDという言葉は浸透しておらず、まだまだ気付いていないアイテムも一杯あると思うので、このタイミングだからこそ、やるなら今から取り組んでいただければいいのではないかと。取り組みには時間はあまりかからないが、少しの勉強というわけにはいかないの

◆外国人や子どもである場合は、不便に感じるイメージがしやすいがその他ではなかなかイメージがしにくい、そういうイメージを体験できるようなものがあればいいなと思った。

◆ユニバーサルデザインは、全般的



各テーブル発表

◆オールインワンではなかなか難しいものがあり、健常者が考えたところではないことが多く、実際不便を感じている人にもっと意見を聞くべきだ。

◆対応しようとするものであるが、障がいのカテゴリーの違いによりそれぞれに対応するニーズも違うかもしれない。つきつめていくとお互いの配慮が必要だという意見になり、若い世代の人たちが大人になつたときには、MUDを当然のように思えるよう子どもたちから弱者に対する配慮ができるようになる教育をすべきではないかとの意見に行き着いた。



各テーブル発表

係、紙器等食品関係を中心とした包装を手掛けている。

MUDに関しては十数年前のセミナーに出席し感銘を受けた。当時は色覚障がい者に対して配慮したデザインは考えてもいなかった。MUDのコンペにも毎年出展しており、アルバイトも新人もすべての人間が参加するので、勉強会のようなことをあえてせずとも、日常業務に当たり前のようにMUDが根付いているため、研修教育の意味を込めてMUDコンペに取り組んでいるとのこと。MUDとして実際に商品化になったものでは、薬に貼



個々の熱い意見を発表

るラベルで、いつでもどこでも飲むのかわかりにくいのでそれをわかりやすくしたもののが採用されたとのこと。

社内でも、ワードなどで作成した書類がそのまま正式な書類になりたりすることがあるが、書類が見づらいためゆえに勘違いしておかしな処理をしてしまいクレームにつながる。見やすくなることでミスもなくなる。クレームも減る。実際に物が売れたわけではないが、生産性が上がり売上にもつながる。

MUDフォントを使って読みやすくなったとしても読む作業自体が面倒であったり、読み間違いもあるため、パツと二目見てわかりやすい方

がよりMUDではないかということ、現在ではピクトグラムに力を入れており、クライアントから依頼があると、より良い商品にするためピクトグラムを提案するが、それを入れることによってお金をいただくというものではなく一つの付加価値として捉えてもらえればということをやっている。わかりやすい表示と、いつのをこれからもどんどん提案していく、包装などに採用されればいいなと思っています。との締めくくりでプレゼンは終了した。

そのあと、プレゼンをしていただいた3社に対しての質疑応答があり、10分の休憩を挟んだあと、第2部のワールドカフェが行われた。



どんどん書き込まれる発想の数々



各テーブル発表

今回はMUDというテーマで行いましたが、お客様があり、お客様がする配慮の手助けをどうするかという構図になり、お客様の先の消費者のことがわからないといけない。そのことを引き出していくのが今回の狙いであり、漠然としたアイデアは広がったと思うが、具体的な商品に落とし込むというところに繋げていってもらえるよう、今回だけで終わらずに今後とも続けてもらえればとの作道副理事長の挨拶で午後6時頃、交流会は終了した。そのあと、会場を替えて懇親会が行われ親睦を深めた。

(東和支部事務局)

「ネット印刷通販の現状紹介」をテーマに セミナーを実施

吉田理事長の開会挨拶後、岡本副理事長の進行により「ネット印刷通販の現状紹介」をテーマにセミナーが行われた。

岡本副理事長からは、本日の講演者である設楽印刷機材株式会社 武敏裕氏の簡単な紹介と本日のセミナーの主旨と進行について説明があった。

「應武氏は、以前株式会社シノハラに勤めておられ、当時製版会社として業態変革を模索していた大手ネット印刷通販会社に入社していらした。そして社長の相談相手となり現在のビジネスを時流にのせ、同社に入社後、3年半営業企画として手腕を発揮、退職後、設楽印刷機材株式会社に移り現



在に至っています。本日は、今後の印刷業界を占う貴重な内容であり、ぜひ支部長の皆様に聞いていただきたいと思い企画しました」



吉田理事長

1. ネット通販の現状紹介

＊当時製版ビジネスが衰退するなかで業態変革に取り組んでいた。製版が駄目になるなか、川下（通販印刷）に出て行った。ちょうど、製版とネット印刷の売上が数億円と同額となった頃がターニングポイントだった。その時「製版事業の営業を辞めてネット通販一本にするなら成功する」とアドバイスした。そこから驚異的に伸びていった。

① 平均ロット・価格・1日の処理件数は？

・平均ロット／商品が多岐にわたり平均ロットではわからないが、フライヤーは200～300枚のものが多く
価格／平均10,000円／件くらい

⑧ 社内と外注生産の割合は？

↓ ほぼ100％社内生産である。

⑨ 紙媒体が減る中でこのビジネスはどのくらい続くか？

↓ 確かに全体が減っているがネット通販は伸びている、当初全体の需要は印刷総需要の10％以内、5000億から6000億といわれていた。現在印刷通販は1000億くらいだろうといわれているので、総需要が減ってもまだ2倍、3倍は伸びるのではないかと。社内マネジメントがきっちりできていれば業界



西和支部 奥野支部長

化が進み、ほぼすべての印刷物がデータ化された後、印刷されるようになったため、今のところ仕事が減る理由はない。逆に受注の自然増が大き過ぎる。年々金額で17～18％、生産量で20％増えていく仕事に対応して続けていくのが課題。注文を受けた限りはお客様に届けなければならない。どこまで増えるか判らない。見えない未来と競争しているのと同じである。営業コストはゼロであるが、運送、梱包、発送コストが大きな弱点になる。また、営業がゼロであるということも将来的に弱点になるかもしれないが、現状はプラスの方が大きいと思う。



北親支部 松井支部長

⑩ 事故発生率は？

↓ 0.000％という、低い数字だと思ふ。

⑪ 売上200億で社員は？

↓ 500～600人くらいだろう。

＊最後に、このように大きなビジネスモデルを変えていくなか、どんな提案をしても選択し、実行するのは経営者。経営者の方の勇氣ある

1日の処理件数／7～8000件
退職時年商は200億円

② ネット通販が成功した理由は？

・安価で便利（営業がいらないVギャング）

・市場の半額の同業他社よりさらに安い価格を提示

③ なぜあそこまで安くしたのか？

・価格で勝負するため。納期によって商品の売値は変わるが原価は同じ。

↓ 安いように見えるが、安いのは納期が7日等。当日、翌日納品の商品はそれほど安くない。ネットの市場では価格訴求の手段を取らざるを得なかった。また他社との競合に合わせて値下げしていったのが現在の価格。ただし、生産は一番有利な所で行っている。

④ TVコマースなどの多額の広告は収支に合うのか？

・売上40億からTVCM開始。知名度向上と求人が有利になる。結果、仕事量でたちまちそれに



岡本副理事長

決断と実行力が今日の結果に繋がったと思う、とのひとことでセミナーを終えられた。

2. 協議事項

(1) 組合の現状

事務局より9月9日現在の「組合員数(529社)および就業者数(10,089人)」についての説明があり、減少傾向が強まっており、組合員数増強の必要性を訴えた。続いて、岡本副理事長が議長となり議事進行。

(1) 各支部の現状並びに運営状況
岡本副理事長より「支部長会アンケート(回収/11支部)」と「新規入会(昨年入会先)フォローアップアンケート(回収/21社)」についての説明があった。

(2) 支部と本部の役割分担について
岡本副理事長より、前述のアンケートから見えてくる支部運営に関する問題・課題についての説明とともに三役会から「支部と本部との役割分担」について協議して貰いたいとの提案があった。提案の目的は、①支部および支部長の負担軽減②本部事業の充実③委員会活



福島支部 谷口支部長

見合うというほどの伸びがあったわけではないが、関東圏での知名度は飛躍的にあがり、求人がもの凄く有利になった。

⑤ 売上規模は？

・上位2社が共に200億くらい。3位は50億くらい。

↓ 上位2社とも年率約20％増で推移しており、3位以下を大きく離しているため、経営に大きな問題がない限り現状が続くと思う。

追加質問

⑥ 店舗展開を始めた理由は？

↓ ネットは本物か？という顧客の不安感の払しょくには大きな効果がある。関東に工場を作ったら、その地域の印刷工場の小ロットカラーの仕事が同社に流れてきた。TVCMと実工場の進出で、それほど大きな効果があった。

⑦ ネット通販の弱点は何？

↓ トrendは続くだろう。デジタル



山崎常務理事(左)と浦久保副理事長



団地支部 山形支部長

動の充実のためである。との説明があった。また、吉田理事長からは、今後の組合運営を考えたらうえて、本部と支部の在り方とともにいかに次世代を育成し、組合事業に参画してもらい次世代とわれわれが一緒に組合事業を展開していくか、この役割のベースを担っていくのが支部であるとの発言があった。

その後、2グループに分かれて活発な意見交換が行われた。

3. 報告事項

(1) 支部の合併について

4. その他

(1) 事務受託費用 (2) ニューフェイス紹介記事 (3) 東大阪支部／宮城工組本吉気仙沼支部支援

以上で第2回支部長会が終了し、その後「神蔵」に場所を移し、セミナー講師も交えて懇親会が催された。懇親会ではセミナーでは聞けなかった情報も交えて活発な意見交換が行われ、和やかな雰囲気の中を終了した。

(報告／事務局)

教育・研修委員会

セミナー開催などについて
報告・討議

第2回教育・研修委員会(山本順也委員長)が9月4日(金)午後6時より大阪印刷会館で開かれ15名が出席した。

まず、討議事項では、①各グループの進捗状況について「見える化」グループは森内副委員長より「平成27年3月に講演いただいたBrain Trust 長濱晋氏に今年度も第2弾としてお願いすることで決定した。内容については昨年度のセミナー内容をもう少し深掘りした具体的な内容でお願いすることを次回の委員会までに検討し整理していく。時間別採算について『チーム経営』の実例を踏まえてお話しもらえるような形で進めていこうかと思っている」と報告を行った。



教育研修グループ

「教育研修」グループは池下副委員長より、「今回のセミナーは、有限会社ハートプロの河村晴美氏を講師に考えている。河村晴美氏はNHK『クローズアップ現代』で“叱りの達人”として紹介され、叱って伸ばす人材育成を通して、すべては『企業の永続的繁栄』と『従業員一人ひとりの存在価値の最高最大の発揮』を実現するため講演活動を行っている。2006年に有限会社ハ-

トプロを設立した。セミナースケジュールに関しては12月4日(金)午後6時より開催を考えている。開催場所に関しては現在未定である」と説明を行った。その後、出席委員の了承を得た。



MUDグループ

「MUD」グループは石川副委員長より「11月20日に開催する『MUDグランプリ表彰式』は決定している。当日開催するセミナーに関しては以前からお話があった『MUD作品の良い作品、悪い作品』改善点等について、パネルディスカッション形式で進めようと考えている。コーディネーターは大印工組MUD寺井審査委員長にお願いし、パネラーにはMUD作品を出品した3名の方にご出席いただこうと考えている。MUD検定はMUD協会主催で11月28日(土)に実施予定している」と報告を行った。②組合の新サイトについては教育・研修委員会ホームページ担当の五十嵐委員より大印工組ホームページのリニューアルに



五十嵐委員

伴う概要や操作等について報告・説明が行われた。

報告依頼事項では、①「全印工連アドビテクニカルセミナー夏の陣」について事務局大喜多より報告。「アドビテクニカルセミナー夏の陣」を8月5日に開催し34名の出席があった。参加者のセミナーアンケート集計よりAdobe Creative Cloudを導入されている組合員企業の参加者は32名であった。②11月1日に開催する委員会ゴルフコンペについて事務局より報告。③その他として「大阪印刷産業人ゴルフ大会のご案内」並びに9月14日のCSR労務セミナー、(公社)日本印刷技術協会より9月29日に開催するおすすめセミナー「印刷会社の収益改善『営業の見える化』」について事務局より報告。



見える化グループ

引き続き、作道副理事長より当初第4回委員会を12月4日(金)に開催予定していたが、「教育研修」グループがセミナーを開催するため、12月11日(金)に変更する旨の説明を行い、出席委員の了承を得た。併せて、9月19日に開催する「東和塾」についても説明を行った。以上ですべての議事を終了し、午後7時30分に閉会。次回の委員会は平成27年10月27日(火)午後6時から大阪印刷会館で予定している。

(報告:事務局)

60周年記念誌完成報告／お礼
未来への礎-2015大印工の新たなスタート-

平素は当組合運営に格別のご協力を賜りまして誠にありがとうございます。当組合は昨年7月に60周年を迎え、本年5月22日にはホテルニューオータニ大阪にて60周年記念式典を盛大に開催することができました。皆様のご支援に対しまして厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、制作を進めてまいりました大阪府印刷工業組合小史「未来への礎-2015大印工の新たなスタート-」を刊行する運びとなりました。本小史は、平成18年から平成27年までの大印工組の組織・事業等の記録をとりまとめ、更には10年後の印刷業界のあるべき姿やビジョン、そしてビジネスの方向性、各組合員様の

思いまでを網羅した内容となっております。ぜひ、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

また、発刊に際しまして、組合員および関連企業各位には、本記念誌への寄稿、広告掲載等、物資両面に渡るご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

最後になりましたが、発刊の時期が大幅に遅れましたこと、深くお詫び申し上げます。今後とも、一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

大阪府印刷工業組合60周年記念事業実行委員会
実行委員長 吉田 忠次



記念誌 表紙



「知ってほしかった大阪」表紙



スマートフォン



タブレット



記念誌は、スマホ・タブレットからご覧いただけます。

Hit **KOBUNDO**

見つける。その感動を、つなげていく。

印刷機材の総合商社 **株式会社 光文堂**

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052 (331) 4111 (代)

大阪支店 〒581-0039 大阪府八尾市太田新町1丁目300番地 TEL (0729) 89-7061 (代)

たゆまぬ研究と品質管理で
高品質な製品をお届けします

高性能UV印刷用インキローラ **KATSURA i Roller**

アバントUVシリーズ

ゴムローラのインキ転移性とゴム劣化性を従来品より大幅に改善することにより、高品質な印刷物が安定して得られます。また長期間使用できますのでコスト削減も可能です。

株式会社 加賀ローラ製作所

本社 / 大阪市生野区中川5-3-13 TEL(06)6751-1121
東大阪営業所 / 東大阪市善根寺町4-5-1 TEL(072)986-4881
URL http://www.katsura-roller.co.jp

二刀流

時代を切り拓く
凄いやつがやってきた

世界初、ビジネスを拓ける
刷版も製版フィルムも出力可能なCTP

刷版、製版フィルム出力

Thermal Digiplate **TDP-459II/324II**

MITSUBISHI PAPER MILLS LIMITED

三菱製紙株式会社

製造 http://www.mpm.co.jp
印刷感材営業部 東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シティコア ☎03(5660)1475

三菱製紙株式会社代理店
販売 **ダイヤミック株式会社**
印刷感材営業部 東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シティコア ☎03(5660)1570

大阪支社 大阪府中央区久太郎町1-3-9 三菱製紙販売ビル2階 ☎06(6264)8832

経営革新・マーケティング委員会

女性活躍をテーマにしたの
セミナーなどについて協議

日 時:9月17日(木) 午後6時～8時
場 所:大阪印刷会館 3階会議室
出席者:浦久保副理事長、家田委員長
他10名(欠席者11名)

1.開会の挨拶

浦久保副理事長、家田委員長の開会の挨拶がありその後、議案審議に入った。

2.報告事項

- (1)(平成27.8.25開催)平成27年度第3回
経営革新・マーケティング委員会議事録
(2)(平成27.8.27開催)第4弾『印刷道塾』
“5STEPS 5KEYS 5DOORS ソリューション・プロバイダーへのステップアップガイド”セミナーについて
山本幹事より議事録を基に前回の協議事項のポイントの説明および8月27日に開催のセミナー報告があった。

3.協議事項

- (1)平成27年度委員会活動について
①平成27年度委員会活動スケジュール(案)
②第5弾『印刷道塾』(情報発信セミナー)経営・マーケティングのヒントをつかもう!～そこまで言っていないかい!～開催案内(案)
11月19日(木)太閤園にて『印刷道塾』(情報発信セミナー)開催が決定しており、委員よりパネラー候補者へ出演交渉にあたった報告があった。今回は“印刷道”に掲載されている旭紙工(株)橋野氏(「PRI・O」平成27年8月号掲載)と当委員会の溝口委員(「PRI・O」平成27年10月号掲載)にご了承をいただいたという報告があった。残り1名のパネラーについて協議され新たな候補

者が数名挙がり、早急に出演依頼をお願いすることになった。開催案内は、9月中旬に作成し、10月初旬に組合員へ案内する予定。

③第6弾『印刷道塾』(情報発信セミナー)女性活躍をテーマにしたのセミナー開催について
延期になった上記セミナーについて家田委員長より「当委員会らし

さの女性活躍セミナーとはどのような内容でどのようなテーマなのかを明確にしないといけない。焦点がぼやけてきており、開催の有無も含め、再度原点に戻り考えてみたい」との発言があった。

また下記のとおり各委員からも様々な意見が出され活発な議論が行われた。この件については、開催の有無も含め再度次回の委員会にて協議されることとなった。

- ・せっかくがんばって働いている女性の力を引き出したい、というすごくベタなことに悩みがあるというのは経営者の共通だと思う。当委員会で取り組む一つだと思う。社長が取り組まないと前に進まない。
- ・むしろ女性が語るといより、男性の経営者が女性の力をうまく引き出し、会社としてのパワーをあげていくというような話が聞きたい。
- ・女性が活躍してマーケットが成功した事例を聞きたい。女性視点で成功するものづくり、サービスがある。
- ・女性活躍を「経営的」に見るのか、あるいは、「マーケティング的」な見方の2通りがあり、マーケティングなら話を聞きたいが、「経営的」となると女性があまりいない(家族でされている)職場はピントがずれているように思う。



- ・印刷業界でいえば、女性ならではのセンス、色使いなどは生きてくることはあると思う。営業としては、たとえば男性二人で行くのではなく、女性営業社員をつれて営業をする会社もある。女性がいることによって話が進みやすいなどあると思う。
- ・大手クライアント先の女性担当者が、サポートではなくマネージャー(総合職)として担当している場合が最近が多い。企業規模の現実もあると思うが経営者目線として必要とあれば十分セミナーをやる価値はある。
- ・女性がいらない(女性比率が低い)企業は伸びないとよく聞く。女性と働く上で知っておかなければならないことを知りたい。

- (2)「PRI・O」“印刷道”執筆について
平成28年2月号「PRI・O」“印刷道”の執筆者については、次回の委員会にて協議することとなった。

- (3)今後の委員会開催日程について
(第5回)10月22日(木)午後6時～開催。

以上で議事は終了し、午後8時に閉会となった。
(報告:事務局)

組織活性委員会

各支部の活動状況や組合員増強
キャンペーンなどについて討議

平成27年度第2回組織活性委員会(石井和貴委員長)が9月8日(火)午後6時より大阪印刷会館で開かれ委員15名が出席した。まず討議事項では、交流小委員会について森本副委員長より「9月21日に開催する第2回プロ野球観戦は50名分、2日足らずで募集定員に達した。10月14日に開催する大阪印刷産業人ゴルフ大会の開催場所は有馬ロイヤルゴルフクラブにて参加申し込み37名で開催。今後の交流事業については、11月21日に開催する「淡路島日帰りバスツアー」に決定した」との報告、および例年2月に開催するボウリング大会(新大阪イーグルボウル)について説明を行った。組織小委員会については、中原副委員長より資料に基づき本年度の組合員増強キャンペーンの支部目標数の説明を行った。引き続き、広報誌「PRI・O」で新組合員を取り上げる新コーナー「New Face がっちりPRI!」の執筆依頼等のパイプ役について改めて説明を行った。11月号分より新会員全員に執筆依頼をし、随時受け付け



していくことで決定した。

その後、各支部の活動状況等について以下の通り意見交換が行われた。主な意見は次の通り。
・仕事関係の企業が組合に興味があるので説明に訪問した。最終的に組合仮登録をお願いした。
・現在の景気の関係で1社倒産とM&Aがあつて組合脱退。
・支部役員が若返り、支部でアンケートを取って現在集集中である。
・現在合併協議が順調に進んでいるが、合併後は5～6社脱退するのではないかと。
・昨年度の新規組合員増強キャンペーンで、8社組合に加入した。脱退予備軍として5～6社あると思ったほうが良い。
・「PRI・O」執筆の新コーナー「New Face がっちりPRI!」については新組合員にお願いするのは酷ではないかと。

引き続き、共済小委員会について、川畑副委員長より「本年度の共済キャンペーンを9月1日から翌年3月31日に実施する。各支部加入状況、並びに新規加入10%目標について事務局で作成し、後日各支部長に送ることとなった。なお、現在、新組合員にアンケートをお願いしている。アンケートには共済制度について記載されているので



整理ができれば各支部生保担当者と活動していただきたい」と報告を行った。

事務局大喜多より、「ETCカードについて8月の三役会で岡本副理事長が説明を行い承認を得た。今後11月の理事会で説明を行う予定である」と述べ、各支部献血運動のスケジュール、並びに本部よりお伺いする正副委員長の担当者も併せて報告した。

- ・10月13日(火)西和・南睦支部献血運動(御堂筋献血ルーム)【石井委員長】
- ・10月15日(木)南親支部献血運動(株ケーエスアイ駐車場)【中原副委員長】
- ・10月19日(月)摂陽支部献血運動(ライフ喜連瓜破店)【岡本副理事長】
- ・10月22日(木)北・東和支部献血運動(大阪市役所プロムナード)【川畑副委員長】
- ・10月28日(水)北親支部献血運動(HEPファイブ前/大阪市役所プロムナード)【森本副委員長】
- ・10月30日(金)天親支部献血運動(株コーユービジネス/サン美術印刷(株))【中原副委員長】

団地支部は平成28年3月開催予定。
報告依頼事項では①各種無料相談案内②各セミナー案内について事務局 大喜多より報告および説明を行った。次回は平成28年1月開催予定(場所:未定)。以上で協議は終了し午後7時に閉会した。
(報告:事務局)

紙製 カードキーケース **新発売**

ホテルの「部屋のカード入れ」に最適!

お使いいただくシーンに合わせて
様々なバリエーションから
お選びください。

部屋番号が
記入できます

ケースごと
タッチ可能

朝食券も入ります

溝端紙工印刷株式会社

■本社/〒649-7195 和歌山県伊都郡かつらぎ町妙寺464番地
TEL:0736-22-7000 FAX:0736-22-3677
■営業所/札幌・東北・関東・東京・名古屋・大阪・奈良・福岡 ■工場/本社・北海道・東日本・熊本
URL:http://www.msp.co.jp E-mail:mmp@mmp.co.jp

New UV インキ洗浄剤 ☆ 消 防 法 非 該 当 ☆
パワソール NH10 ☆ 有 機 則 非 該 当 ☆
☆ P R T R 法 非 該 当 ☆

超低臭で部材にやさしく、適度な乾燥性で
自動洗浄にも適しています。
危険物倉庫での保管が不要になりました。

New 色替え及び仕上洗浄剤

GLAZE CLEANER グレーズクリーナー

▶色替え洗浄に最適▶特殊乳化剤の効果で洗浄が簡単
▶ローラーを停止しなくても使用できる高粘度液体
▶軟質微粒子とエマルジョンでグレーズを強力に除去

お問い合わせは **ウエノ株式会社** 製造元
Tel. 06-6301-1555 上野化学工業株式会社

月印紙製品 株式会社 ヤマガタ

http://www.le-yamagata.com

変わらぬ品質。深まる信頼。

◆おかげさまで100周年を迎えました◆

■本社/〒540-0026 大阪府中央区本町1丁目1番1号
TEL:(06)6941-3171 FAX:(06)6943-6214
E-mail:octmoon@le-yamagata.com

■支店/札幌・新潟・仙台・長野・東京・静岡・
名古屋・京都・大阪・大阪南・神戸・
岡山・広島・徳島・福岡

■工場/富田林・越谷 ■配送センター/大阪平野

「顧客第一主義」を実践。

大同印刷株式会社

DAIDO PRINTING
http://www.daidoprinting.com

本社工場 大阪市鶴見区鶴見4-6-4 Tel 06-6934-2121
東京支店 東京都台東区上野3-13-9 Tel 03-3832-5702
東大阪工場 東大阪市稲田新町2-12-17 Tel 06-6743-2020

ゴルフコンペ

9月に入ってから台風が多く、また関東地域では大雨洪水での大きな被害もあり、謹んでお見舞い申し上げます。

9月12日(土)…この日は南親支部ゴルフコンペでしたが…なぜかこの日だけが快晴で最高のゴルフ日和での開催でした。ちょうど、印刷機材展IGASと重なり、今回は3組12名の参加でした。場所は歴史ある名門大阪ゴルフ倶楽部をメンバーの奥村会長に



アウトスタート前の集合写真

今回もエントリーのお世話をいただきました。暑さも多少と…海沿いですがこの日は風もなく、のびのびとプレーができました。

〈プレー結果〉

- 優勝:山田 哲男氏(アート盛上げ印刷)
2位:若林 大我氏(ユニオン紙器)
3位:大江 優二氏(メンテナンス大江)
(アート盛上げ印刷(株) 山田哲男)

南親支部



ティーショット前の素振り…だよ



会食表彰式での参加者の皆さん



優勝者の山田氏(左)…幹事で恐縮でございます

合同ゴルフコンペ

平成27年度、南睦・西和支部の合同ゴルフコンペが9月13日(日)グランデージゴルフ倶楽部にて開催され、今回は6組22名が参加、また吉田理事長にもご参加いただきました。

当日は秋を感じる非常に爽やかな晴天のもと、プレーを終えることができました。コンペは、ハンデキャップ方式で争われ、西和

支部の(株)名古屋押所・名古屋社長がグロス98、ネット69という成績で優勝しました。

「本日は良きパートナーに恵まれました。お世話いただいた幹事様にお礼申し上げます」との優勝コメント。準優勝には、オブザーバーでのご参加で東栄支部の(株)小橋印刷・小橋社長、3位は吉田理事長でした。
(イシイ(株) 石井和貴)



集合写真

南睦・西和支部



優勝 名古屋社長(左)



準優勝 小橋社長(右)



3位 吉田理事長(右)

緑陰講座



ルミナス神戸2

福島支部(谷口晴彦支部長)は、9月5日(土)に緑陰講座を開催した。夏の暑さや喧騒を忘れ、時には山間の温泉で癒されおいしい料理をいただき、講師を招いてその時に合ったテーマや文化を会員同士の親睦を深めながら勉強していく福島支部の伝統的な行事である。最近では参加者が減少傾向にあるので、委員会が開始時間や内容の企画を考えていただき「ルミナス神戸ナイトクルージング」に決定した。

当日の参加者は19名、神戸メリケンパークオリエンタルホテルに18時30分集合。仕事が終わってから参加してもらえるよう配慮したが、アクセスの都合で皆さん早目に出てこられており、結局仕事を切り上げて参加いただく結果となってしまった。

19時に出発し食事前に税理士の杉井氏を講師に「税のよもやま話」として主に消費税軽減減税率について約30分説明をしていただいた。食事はフランス懐石で、全長106mの国内最大級の豪華客船だけに揺



勉強会



乾杯!

れることもなくゆっくりと楽しむことができた。もう一つのご馳走はライトアップされた明石海峡大橋や神戸の夜景。食事の合間にプライベートデッキに出て写真を撮り、景色を眺めながら賢沢な時間を過ごし2時間20分のクルーズは短く感じられた。

新しい企画でアクセスや帰り時間が遅くなることなど課題はあったが、皆さんにくつろいでいただけて良かったと思う。

(株)中川印刷所 中川敏之

品質・技術・環境の一岩倉印刷紙業株式会社です。



パッケージ印刷のスペシャリスト
岩倉印刷紙業株式会社



品質 QUALITY



技術 TECHNOLOGY



環境 ENVIRONMENT

オフセット7色機と世界最高品質のフレクソ印刷機で食品・医薬品・化粧品などのパッケージをお届けします。

大阪本社 大阪市天王寺区東上町2-25 TEL.06-6771-5676 FAX.06-6771-9693
東京支店 東京都千代田区岩本町1-3-9 TEL.03-5821-9133 FAX.03-5821-9137
http://www.ip-c.co.jp

今日もつくってます。
人に、地球に、うれしい紙の未来。

「読む」「書く」「包む」など、紙は毎日の暮らしに欠かせない大切な素材。そして、自然の恵みである「木」を原料とする紙は「使ったら終わり」ではなく、再生が可能な循環型素材です。環境に配慮した“地球にやさしい紙づくり”を基本とする日本製紙は、時代の流れや用途に応じて「よりよい製品」へと紙を進化させています。



日本製紙株式会社

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111
www.nipponpapergroup.com



SEMINAR

「印刷業における下請適正取引等の推進のためのガイドライン」

主催:(一社)日本印刷産業連合会 講師:弁護士 佐藤 俊氏

9月3日(木)、大阪印刷会館4階大会議室において、一般社団法人日本印刷産業連合会の主催で弁護士の佐藤俊氏を講師に「印刷業における下請適正取引等の推進のためのガイドライン」についての特別講習会が行われた。

当ガイドラインは、下請事業者と親事業者の間で、適正な取り引きが行われるよう、国が策定したガイドラインである。また、このガイドラインは、2015年3月末時点において、印刷業を含む16の業種別に策定されており、ベストプラクティス(望ましい取り引き事例)や、下請代金法等で問題となる取り引き事例等がわかりやすく、具体的に記載されている。

今回の講習会対象は、印刷業の親事業者の外注(購買)業務の担当者および下請事業者で、下請代金法等の厳格な遵守に向けて、これらの内容をより詳細に周知する



講師の佐藤俊氏



(一社)日本印刷産業連合会 部長 浜窪宗隆氏

ために開催された。また、原材料・エネルギーコスト増加分の適正な価格転嫁のトピックスについても説明され、それぞれの項目について、実際の取り引き段階での留意点や下請法の適正範囲、具体的な事例について解説があった。最後に違反行為をした者への立ち入り検査や罰則についても詳しい説明があり、全体を通しての質疑応答があった後、講習会を終了した。(報告:事務局)

ひんしつたいけんたん か
プリント品質体験単価
『限定プライス価格』
期間限定のお試し価格です。

片面カラー 1枚
9.8円
紙から始まる。。を創る
丸楽紙業株式会社
06-6747-6000
大阪市中央区上町1丁目26番14号
info@maruraku.co.jp

http://www.maruraku.co.jp

※プライス価格適用には条件がございます。詳細はWEBにてご確認ください。

引き出しの多い印刷会社です。

ComPass

株式会社コンパス
〒530-0045 大阪市北区天神西町 7-8
http://www.584.co.jp

人材
財

ウチのイチ押し君

入社5年目までの新人紹介ページです



東大阪支部
(明文堂工業(株)勤務/入社4年目)
宮園 和輝 さん
週に3日、必ず手作り
食パンを作っています！

■出身地/大阪府箕面市 ■ニックネーム/みやつち
■なぜ、この業界に?/お客様の想いを形にする「モノづくり」に携わりたいからです ■仕事内容/生産管理
■仕事のやりがい/立案した生産計画以外の予定を問題なく進められた時 ■趣味/家族旅行 ■特技/ビリヤード ■好きな言葉/過去にこだわる者は未来を失う ■20年後の自分/尊敬している先輩や上司のように、憧れられるような存在になる ■ひと言メッセージ/一生勉強を胸に、日々精進して成長していきます！



東大阪支部
(明文堂工業(株)勤務/入社2年目)
大西 亮輔 さん
毎日、体重計に乗っています！

■出身地/大阪府 ■ニックネーム/亮輔、ジャンボ
■なぜ、この業界に?/製造に興味がありました ■仕事内容/トムソンオペレーター ■仕事のやりがい/自分が関わった製品を他人に自慢げに話せること ■趣味/釣り ■特技/サッカー ■好きな言葉/減量は辛い ■20年後の自分/想像もつきません ■ひと言メッセージ/今、頑張れば将来変わると思うので今を頑張ります！

中央会「組合経営功労者」 大印工組より4名が表彰される

大阪府中小企業団体中央会(尾池良行会長)は、去る9月17日(木)午後2時から、中央区の「マイドームおおさか」で第57回中小企業団体大阪大会を開催した。

まず、基調講演では、新関西国際空港株式会社 代表取締役副社長の福島伸一氏より「広域観光で関西の成長を!」をテーマに、航空業界の環境の変化やインバウンドの現状、そして関西国際空港での取り組みや官民一体となり取り組む関西広域観光戦略のプロジェクトについて約1時間強の講演が行われた。

その後、大会議事として、議案審議・採決、決議・宣言、大阪府中小企業再生緊急アピールと続き、最後に表彰式が行われ、知事表彰14名、中央会会長表彰6組合、組合経営功労者表彰92名に表彰状と記念品が手渡された。



左から山岡氏、山本氏、石井氏

うち大印工組からは、山本順也常務理事(天親支部)・石井和貴常務理事(南睦支部)・美村秋弘理事(南睦支部/当日欠席)・山岡祐一理事(北支部)の4名が組合経営功労者として表彰された。

Dai-seikyo Next Advance

ディー・エヌ・エー
(大青協ネクストアドバンス)

◆近畿ブロック協議会報告

平成27年10月10日、全国青年印刷人協議会近畿ブロック協議会が大阪印刷会館4階大会議室にて開催されました。

大阪青年印刷人協議会議員以後、大青協や近畿の他府県の青年部の方々、合わせて40人近い参加者がありました。

「地球規模の視野で考えながら、地域視点で行動する」というグローバルを経営に活用するというテーマで行いました。

最初に全国青年印刷人協議会(以後、全青協)大木啓稔議長が「JAPANESE EXPO 2015」の報告を行いました。人口減などによる需要の減少、地域活性化への取り組みとして外国人観光客の誘致を念頭に外国人が日本に興味を持つ対象の歴史、サブカルチャーを使って「JAPANESE EXPO

2015」では日本の地域ごとの武将をモチーフにしたキャラクター「ワンサムライ」を印刷業が中心に出展していたことが紹介されました。

次のグローバル実践セミナーでは恵男全青協副議長が日本の文化などの凄さを確認し、主に外国から観光客を誘致するインバウンド型戦略の説明を受けました。

最後に飯尾賢全青協副議長によるテーブルディスカッションで具体的な外国人または国内向けの観光用プランを5班に分かれて作成し結果を発表しました。

懇親会は大阪アメニティパーク地下1階の「内匠六感はなれ」にてもつ鍋をいただき、参加者同士で意見交換を行い、全体としては有意義な近畿ブロック協議会になったと思います。
(報告者 高木雅章)

◆10月定例会報告

開催日時/10月6日(火) 午後6時30分
場 所/大阪印刷会館
参加人数/19人

今月の定例会は、先月に引き続き高本議長「ハイタッチをすれば必ず笑顔になる!」との言葉から、参加メンバー全員でハイタッチをしてスタートしました。

協議事項は、近畿ブロック協議会の役割分担・当口配布資料が配られ具体的な役割分担・資料・各自進捗状況の確認・懇親会のアテンドの打ち合わせなど最終確認が行われ



恵全青協副議長の実践セミナー



セミナーの様子



定例会

ました。当口細部にわたって不備がないように高本議長を筆頭に資料をよく確認し合いそれぞれの役割を忠実に果たそうとする姿が印象的でした。

そのほかプリオ内のアンケート企画記載内容・L'ecoff Convention 2016についての打ち合わせ、報告が高本議長・高木副議長よりありました。近畿ブロック協議会が週末に控えていたこともあり、和やかな雰囲気ながらも緊張感をもった形で定例会を終えました。
(報告者 東秀晃)

12月定例会は12月1日(火) 18:30

大青協見学希望の方は
大印工組・平塚まで
(06-6553-3005)

新アンケート企画

今回アンケート回答者23名

大阪の(青年)印刷 ～大青協議員をサクッと紹介します～

新入社員に聞いてみました。

Q1入社前は仕事(印刷業)にどんなイメージを持っていましたか?(複数回答)

- 印刷機は「ピー」機の延長で印刷は簡単にできると思っていた【1】
- 技術職で職人が集中して作業しているイメージがあった【4】
- 汚く・危険で作業環境が悪そうなイメージがあった【4】
- 衰退産業というイメージがあった【2】
- 安定職であるというイメージがあった【2】
- 単純に紙とインキの組み合わせというイメージだった【2】
- 印刷物自体は身近であったが印刷業自体のものにはそれほど関心なかった【2】
- 納期に追われて忙しく働いているというイメージがあった【2】
- 折り込みチラシのイメージが強かった【2】
- 機械がうるさいというイメージがあった【1】
- 給料が良いというイメージがあった【1】
- デザイン会社の延長線上の仕事だと思っていた【1】

Q2実際に働いてみて、もともと持っていたイメージは、どう変化しましたか?(複数回答)

- 色など印刷技術の奥深さ、難しさ、職人の世界だと感じた【1】
- 細かく印刷物ひとつを作るのに大変な手間がかかっていると感じた【6】
- 肉体的に楽ではない大変な仕事【3】
- 新しいことに挑戦していく気迫がある職場だと思った【2】
- デザイン・画像修正・印刷などマルチこなす職種【1】
- 思ったより印刷業自体はまだまだ需要がある。決して斜陽産業ではない【1】

Q3今どんなことを「楽しみ」「生きがい」として働いていますか?(複数回答)

- 仕事を一つひとつこなして自分が成長できるのが楽しいと思つた【8】
- 自分の活動結果が世の中に認められている達成感がうれしい【6】
- 新しいことに挑戦し続けることができるのが楽しい【2】
- 休日(家族や友人と過ごす)の生きがい【2】
- 今まで当たり前のように見ていたものを違った感性で見ることができるとのうれし【1】
- リピーター注文の量やさまざまな業種のおかげで「トレンド」がわかるのがうれしい【1】
- ストレスをためずに趣味やプライベートを充実させる【1】
- 変化していく会社とその発展が楽しい【1】
- 思っていたよりも地味な業界だった【1】
- デジタル化が進み、少し落ち目な感じがあった【1】
- 「ピー」機の延長のイメージが強かったので実際の印刷機に驚いた【1】
- デジタル化されてきているので製造工程が思っているよりもフリーだった【1】
- 水や空気以外のいるものに印刷できるのが発見だった【1】
- 汚くて危険なイメージの職種だと思つた【1】
- 金額や納期の競争が厳しく利益が少ない業界だと思つた【1】
- 夜勤があるとは思っておらず勤務体制がイメージと違った【1】
- 印刷やデザインをされている人々は独特な考えを持っている人が多いと思つた【1】
- 納期など時間に忙しいときもあるが、時期によつてづきがあると思つた【1】



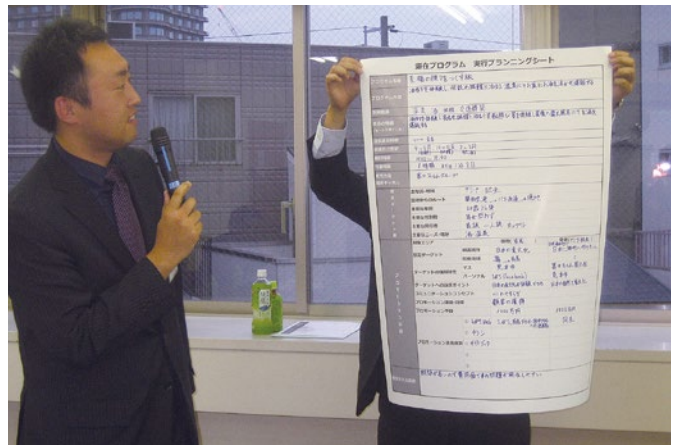
E班坂口氏の発表(テーブルディスカッション)



吉田理事長の乾杯(懇親会)



観光プランを思案中(テーブルディスカッション)



F班金山氏の発表(テーブルディスカッション)

賢いボーダーコリー

関西化工株式会社 植田 稔久

13年ほど前に我が家にやって来たボーダーコリーのメス、「ルナ」。私は当時、犬を飼うのを反対していました。中途半端な気持ちで飼うとあとで可愛そうなことになるから、忘れることなく毎日毎日ちゃんと遊んで散歩してご飯を食べさせて。飽きた!は通用しない。

子ども達が小学生の時に犬を飼いたいと言い出したので、自分達で面倒を見るのを条件に飼いました。家も狭いし、家族(5人家族)も多いのに更に中型犬を家の中で飼うという暴挙。

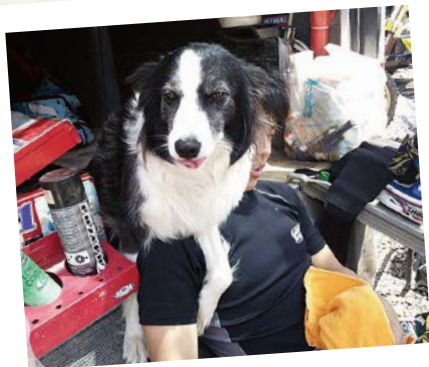
ウチではいつもコタツで食事をしていて、皆で食事していると私たちの顔とルナの顔とがちょうど同じ高さになります。ルナはおいしそうな匂いに釣られ食べている子供の肩に顔を出してハアハア言っていました。中型犬だと、飼っているというより同居して

いる感じがします。

私はたいてい帰りが遅いのですが、ある日、台所にいつも置いてある晩ご飯のおかずが見事に食い荒らされて散らかっていました。また、何日かして帰って台所を見ると今度は綺麗な皿だけが置いてあります。嫁さんに聞くと「晩ご飯、置いてあったはずやけど…」。

何とルナがおかずを食べて、しかも綺麗に舐め回しておかずがあった形跡を無くしていたのです。賢いけど…。またそれがハンバーグだったので、あとで下痢になって大変です。

居間で飼っているのでも夜遅く帰るとルナだけが迎えてくれます。2,3日家に帰らないと人間みたいに文句を言って来ます。今では歳もとってだいぶ落ち着いて一緒に暮らしています。



ルナと次男坊



ルナと次男坊2



ルナ モトクロスコースにマ



ルナ こたつに潜り込む

【原稿募集中!】見て見て! うちのコ! イヌ、ネコ、ウサギ、カメ、インコ、キンギョ、カブトムシ… etc. 愛しの家族自慢、大歓迎です。

好きこそモノの
上手なれ
趣味人日記

第二十九弾

運転手?クラブ?工具?

株式会社コンパス 東條 章樹

1984年、当時中学3年生の時に自宅近くの小汚い書店でたまたま見つけた【レーシング・カート専科】という一冊の本の「思い立ったらレーサー」というフレーズが私とモータースポーツの始まりでした。その年は今は亡きアイルトン・セナがF1レースにデビューした年でもあります。



レーシング・カート専科



思い立ったらレーサー

当時の情報元は専門誌か数少ないテレビ中継しかなく、現在のようにリアルタイムで世界中の情報が手に入るインターネットなんて当然ありません(-_-;)。数少ない情報を集め、親のスネをかじりまくりの身でありながら、兄の協力もあり、細々とレーシングカート



4輪デビュー戦。後ろの方にはいます(-_-;)



2003年鈴鹿での勇姿

当時は現在のようにカート→4輪といったルートは構築されておらず、自分のポジションを確立できず、僅か1年でバブル景気とともに弾けました(-_-;)。

その後はレース好きの支援者にも恵まれ、5年ほど前まで遊びを超えた趣味としてツーリングカーレース等で活動しておりました。

ドライバー(-_-;)



現在は【ドライバー】としての活動は休止しておりますが、新たな【ドライバー】を入手し、来月のコンペ優勝を目論んでおります^^。

【原稿募集中!】過去の栄光、今夢中になっていること、何でもOK! 趣味や特技、資格への挑戦など、ぜひお寄せください。腕前は問いません。

知ってはりましたか大阪⑤

「ビールと鉄道の町」と呼ばれた吹田

株式会社 松村善進堂 松村 英二

大阪の町名の中にはいったいなんと読むんかいナと首をひねる地名がありますが、この地名の一つひとつの中には歴史と文化の由来があります。

連載

ここに大阪人なら読めますが余所の人には読みづらくなかには「フキタ」と読まれる自治体名があります。吹田市です。もともとこの吹田は、大阪が古代ナミハヤの国と呼ばれていた時代、海岸部が内陸に入り込み湿地帯が多かったことから、田んぼにするにはいまひとつということでも二番手の田を意味する次田(つきた)になり「次」の文字が「吹」に変わり「ふきた」が「すいた」になったと言われていますが、このあたりは水が多く湧出するところから「水田」が「吹田」になったとかの諸説もあります。

明治9年(1876)9月、大阪、京都間に鉄道の敷設に伴い吹田駅が開設され、明治22年の東海

道線の開通とともに駅の傍に、千里丘陵の豊かな湧水利用と大阪市場への販路開拓の利便性を考へ「大阪麦酒株式会社」(現アサヒビール)が設立されました。このビール会社は社会的、経済的に吹田にとっては大きな影響を与え、明治45年の町議会でも「向う3年間は住民からは町民税の徴収をしない」と議決をしています。これには大阪北部千里丘陵への住民誘致と、宅地の開発を考察したのも思われます。

一方吹田を象徴するJR吹田操車場は、大正8年(1920)から12年にかけて整備、完成しましたが、その後も拡張が繰り返され、鉄道工場も設けられて、東洋一の操車場と称されるようになりました。さて吹田市は昭和15年(1940)4月1日に吹田町、千里村、岸部村、豊津村の合併により市制を敷かれ発足しましたが、このよ

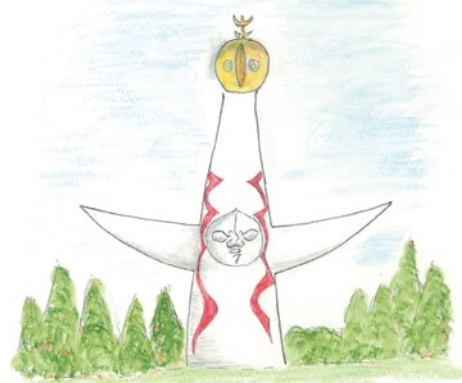
うなことで「ビールと鉄道の町」と呼ばれるようになりました。

ところでこの吹田操車場は昭和20年の終戦後も戦後復興の物資輸送の中心拠点として大きな役割を果たしてきましたが、鉄道事情と社会情勢の変化に伴い、昭和59年に廃止となり、跡地に国立循環器研究センター・吹田市民病院など医療施設が誘致されることになりました。

ここでユニークな事柄を紹介いたします。大正10年に北大阪電気鉄道(現阪急電鉄)は千里山線を敷設、現在の関大前駅の駅名は開設当時は千里山花壇前駅としてスタート、その後大学前駅→千里山遊園駅→千里山厚生園駅→千里山遊園駅→女学院前駅→花壇町駅→関大前駅と周辺環境の変化に伴い駅名が幾度となく変わり、日本で一番駅名が変更された駅としても知られています。

またこの「千里山花壇」に隣接して大正11年に建てられた学舎、関西大学が吹田で唯一の学術教育機関でありましたがその後、大阪学院大学、千里金蘭大学さらには大阪大学が千里丘陵に、近年には大和大学が創立されるなど今や学園都市と医療の街として

大きく変貌を遂げつつあります。さて吹田市が世界的に知られるようになったのが「人類の進歩と調和」をテーマに掲げ開かれた大阪万博です。昭和45年(1970)3月14日から9月13日にわたって、参加国77カ国、延べ入場者6442万人を数えた国際的な一大イベントが開催されました。その際、阪急電車千里線は北千里駅まで、地下鉄御堂筋線は千里中央駅より万博公園駅(現在廃駅)まで延伸されています。また中国縦貫自動車道が吹田、下関間に開通、中央環状線は吹田市と関西空港まで結ばれるなど、かつての鉄道の町は今や新たな交通の要衝となっています。



太陽の塔(万博記念公園内)

(イラスト筆者)

俳句

深秋

朝寒のベッドや日の出玻璃戸越し

秋天下飛機の飛来の窓にあり

秋雲の色変わりつゝ日が沈む

腕時計痩せし左に年の暮

遠山は鯨の如く秋の暮

人生はいつまで続く秋の空

冬日背にうなじは焦げむばかりかな

平成二十六年十一月

石川 ただし



大印工組理事長 富士精版印刷(株)会長
全国中小企業団体中央会元会長

石川 忠

ぜひともご利用ください! 無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催 予約制

お申し込み・お問い合わせ
大印工組事務局

TEL.06-6353-3035
info@osaka-pia.or.jp

●労務相談(10:00~12:00、13:00~16:00)
50分/1人、先着5名/各開催日
申込締切開催日の1週間前

●税務・法律相談(13:00~17:00)
60分/1人、先着4名/各開催日
申込締切開催日の2日前

労務 相談

労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。

11/17(火)、12/4(金)、12/15(火)
【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

税務 相談

税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。

平成28年1/14(木)、2/18(木)、3/24(木)
【消費税】【税金】等

法律 相談

法律顧問の佐古祐二先生にご相談ください。

12/16(水)、平成28年1/20(水)、2/17(水)
【版権】【著作権】【M&A】等

貴社のDMを同封、会員企業に届けます!

大印工組 広報誌

●PRI・Oの「パケットサービス」

1点 20gまで @100円 × 組合員数 → 税込 約60,000円
21~100g @200円 101~200g @300円

大印工組
事務局へ
お申し込み

→ 発送月の
前月末日までに
貴社DMを
事務局へ納入

→ 貴社DMを
PRI・Oに同封

→ 毎月15日ごろ
貴社DMが
会員企業に到着
※到着日は前後する場合があります。

〈納入規定〉
A4サイズ以下 + 1点 200g以内
※複数枚のDMであってもホチキス止め
などしてあれば、1点とみなします。
※内容等によっては、お受けできない場合
があります。

お問い合わせ先 大印工組 事務局 TEL.06-6353-3035

印刷業界専門の人材派遣

なぜ、人材派遣はモトヤ？

それは、印刷関連業務に特化した人材派遣・紹介を展開しているのはモトヤだけだから ...

必要な時に、必要な人材をご紹介します。

■お問合せ モトヤ人材派遣部 大阪 ☎(06) 6261-1941

派遣事業許可番号 般 27-030254 / 紹介事業許可番号 27-ユ 030174

こんにちは!!

ことねあい
琴音 愛

です!!

DTP オペレーター
デザイナー
WEB デザイナー
校正・編集
データ入力
軽作業



『印刷業向け業務パッケージの決定版 P-MAN』

印刷情報管理システム



P-MAN Business e-Brain

見積・受注・制作予定・印刷予定・加工／配送予定
在庫・発注仕入・販売・原価システム

営業情報を正確に早く、制作・製造部門に伝えることで
生産性の向上、ミス・ロスの低減を行い利益向上を計ります。

『今こそ!! 情報の見える化(MIS)』

■経営者に必要な利益管理の仕組み創りを
お手伝いします。

■企業のコミュニケーション向上により
顧客満足度・従業員のやる気を高め利益UP。



株式会社 **モトヤ**

〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5

TEL.06-6261-1931
TEL.03-3523-8711

RICOH Pro C7110s/C7110/C7100s

ホワイト&クリア印刷対応

最大360g/m²の厚紙印刷対応

330.2×700mm長尺印刷対応

レザックや封筒など様々な用紙への対応力UP

RICOH
imagine. change.



ビジネスを変革する表現力

Value White & Clear

PRINTING INNOVATION CENTER KANSAI

プリンティングイノベーションセンター関西

谷町4丁目にオンデマンド専門
ショールームを構えています。

データ・紙の
持ち込みOK!

ご来場の際は、ご予約をお願いします。
プリンティングイノベーションセンター関西
TEL 06-4790-6702



POD SUCCESS

https://www.ricoh.co.jp/pp/pod/pro_c/case/

様々なオンデマンド活用事例を
ご紹介しています。



リコージャパン株式会社(本社) 所在地: 〒105-8503 東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル TEL: 03-6837-8800 FAX: 03-6673-4546

著名営業案内

(順不同)

奥村印刷(株)

阿倍野区王子町1-11-17
TEL.6624-8111
FAX.6624-1773

岩岡印刷(株)

住之江区中加賀屋4-2-10
TEL.6685-5221
FAX.6685-5634

昌和印刷(株)

平野区瓜破南2-4-138
TEL.6707-1051
FAX.6790-4072

カキモト化工(株)

門真市月出町9-10
TEL.6901-3821
FAX.6905-9248

(株)NPCコーポレーション

北区天満1-9-19
TEL.6351-7271
FAX.6352-7479

青葉印刷(株)

都島区中野町2-10-11
TEL.6351-5428
FAX.6351-5299

第一印刷出版(株)

西区川口1-4-28
TEL.6537-7891
FAX.6537-7892

松本印刷(株)

中央区上町1-15-36
TEL.6762-9151
FAX.6762-7292

寿印刷(株)

西淀川区歌島1-4-4
TEL.6471-3434
FAX.6472-9840

カンナル印刷(株)

淀川区十三本町3-4-23
TEL.6303-7400
FAX.6301-2999

富士精版印刷(株)

淀川区西宮原2-4-33
TEL.6394-1181
FAX.6394-1199

株式会社 サンセイ

〒544-0001
大阪府大阪市生野区新今里7丁目4番28号
TEL.(06) 6752-9201
www.sansei-inf.co.jp

SANSEI

白石封筒工業(株)

東大阪市高井田中4-1-22
TEL.6789-0018
FAX.6789-0028

(株)アート印刷所

東成区神路3-8-15
TEL.6972-6191
FAX.6972-2688

キハラ工芸(株)

中央区内淡路町2-1-10
TEL.6943-7955
FAX.6943-7958

(株)ケーエスアイ

西成区南津守7-15-16
TEL.6652-8000
FAX.6652-8894

賛協社レーベル印刷(株)

東成区東中本1-9-4
TEL.6976-0216
FAX.6976-5624

ブラザー印刷(株)

東成区深江南2-8-35
TEL.6972-7781
FAX.6981-0553

(株)ニ口印刷

西区土佐堀1-6-5
TEL.6447-0020
FAX.6441-4762

ウエノ(株)

淀川区西中島7-4-17
TEL.6301-1555
FAX.6301-1557

サン美術印刷(株)

東成区東今里2-15-30
TEL.6976-0231
FAX.6978-2807

大兼印刷(株)

天王寺区清水谷町15-20
TEL.6762-4131
FAX.6762-5815

(株)一心社

天王寺区大道1-14-15
TEL.6771-1121
FAX.6772-6970

邨田印刷紙器(株)

福島区鷺洲2-5-30
TEL.6451-1051
FAX.6451-3386

グラフィックアーツ大阪(株)

東大阪市菱屋西6-2-23
TEL.6789-1001
FAX.6789-1009

大阪印刷工業(株)

八尾市若林町2-114
TEL.072-949-3777
FAX.072-949-6843

(株)美生社

西成区出城1-7-4
TEL.6647-8555
FAX.6647-3176



コラボする?

コラボレーションとは、異なる分野の人や団体が協力して
制作することや制作したものをいう...という意味があります。
2001年に社名変更し、私たちはその名の通り、
さまざまなものとのコラボを重ねて明日への新しい芽を、
育てていきたいと考えています。

Since 1909



株式会社ダイシンコラボレーション
大阪市北区西天満3丁目11番11号 〒530-0047
TEL.06-6364-8435(代表) FAX.06-6363-1046

SEARCH **ダイシンコラボレーション**
URL <http://www.daishin-inc.co.jp>

社員を強くする。現場を強くする。
そして、会社を強くする。

会社にとっての「強さ」とは何でしょう。それは、ぶ厚い壁のような「守りの堅牢さ」ではありません。すべての社員がのびのび自主的に行動でき、「しなやかに攻められる」ということ。XMFが、いますぐもたらすものは「硬直化」からの解放です。企業全体の生き生きとした「変化」であり、その先にある、企業体質の「強化」。勝ち残るための、自由への「進化」です。



最新XMFの2大「進化」

- 1 業界最速レンダリング技術、アドビ社の『MercuryRIPアーキテクチャ』を、世界に先駆けて採用しました。
- 2 障害に強い「仮想化技術」を採用し、ノンストップワークフローとしての信頼性を徹底追求しています。

最新XMFの3大「変革」

- 1 ■先進の超高速RIP
■万全の自動化
- 2 ■理想のセンターRIP構成
■自在のリモート機能
- 3 ■強力な障害対応
■高度な検版機能
■高精度なCMS

富士フイルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)

『品質管理 365 日』 電子版公開

失敗から学ぶ印刷トラブル対策事例集

—事故はかくすな。正直に報告し、
原因を追究せよ—(石川 忠)

品質管理365日

検索



スマートフォン・タブレットでも
ご覧いただけます。



大阪府品質管理推進認定企業

富士精版印刷株式会社

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号

TEL.(06)6394-1181(代)

東京支店 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目12番10号 神田竹尾ビル2階

TEL.(03)3518-8188



<http://www.fujiseihan.co.jp>

デザイナーの現場に、
印刷に迫るクオリティを。
2,400 dpi の高精細画質で、紙の光沢感までも忠実に再現。
クリエイティブの可能性を広げるフルカラー複合機誕生。



FUJI XEROX

デザインワークにストレスを感じさせない、
プロが待ち望んでいた高性能。

- 新設計4サイクルエンジン採用で画質安定性を大幅に向上。
- コート紙に対応したグロス調整機能を搭載。
- コート紙から厚紙まで対応用紙種類を拡大。
- さまざまなカラープロファイルに対応。
- オフィスが求める複合機としての機能を一台に集約。*

DocuColor 1450 GA

フルカラー複合機/ネットワーク対応プリンター *2

2400dpi カラー高画質 APPE2.5 標準対応 *3 A3/ポ 対応 *4

*1 ファクス機能はオプション。 *2 Print Server 接続時。
*3 Adobe®PDF Print Engine 2.5 Adobe PDF Print
Engine 2.5は、アドビシステムズ社および、その子会社の
各国での商標、または登録商標です。 *4 330x488mm。
印字保証サイズは323x480mm。



富士ゼロックス株式会社 www.fujixerox.co.jp/
XEROX、およびそのマークは、米国ゼロックス社の商標です。

富士ゼロックス大阪株式会社 www.fujixerox.co.jp/osx/
〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋2-5-8 TEL 06-6205-3001



ともに、世界へ彩りを。

2015年7月、リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社はシンボルマークとコーポレートメッセージを新たに決めました。
さらに、印刷機も一貫性のあるカラーやデザインに一新しました。

「彩り(いろどり)」とは心が豊かで、ゆとりや潤いがあり、喜び、楽しさ、幸せに満ちた世界を表現した言葉。
「ともに、世界へ彩りを。」というコーポレートメッセージにはお客様はもとより、印刷業界に携わる全ての皆様と信頼関係を築き、
ともに、彩りのある社会づくりに貢献したいという想いが込められています。

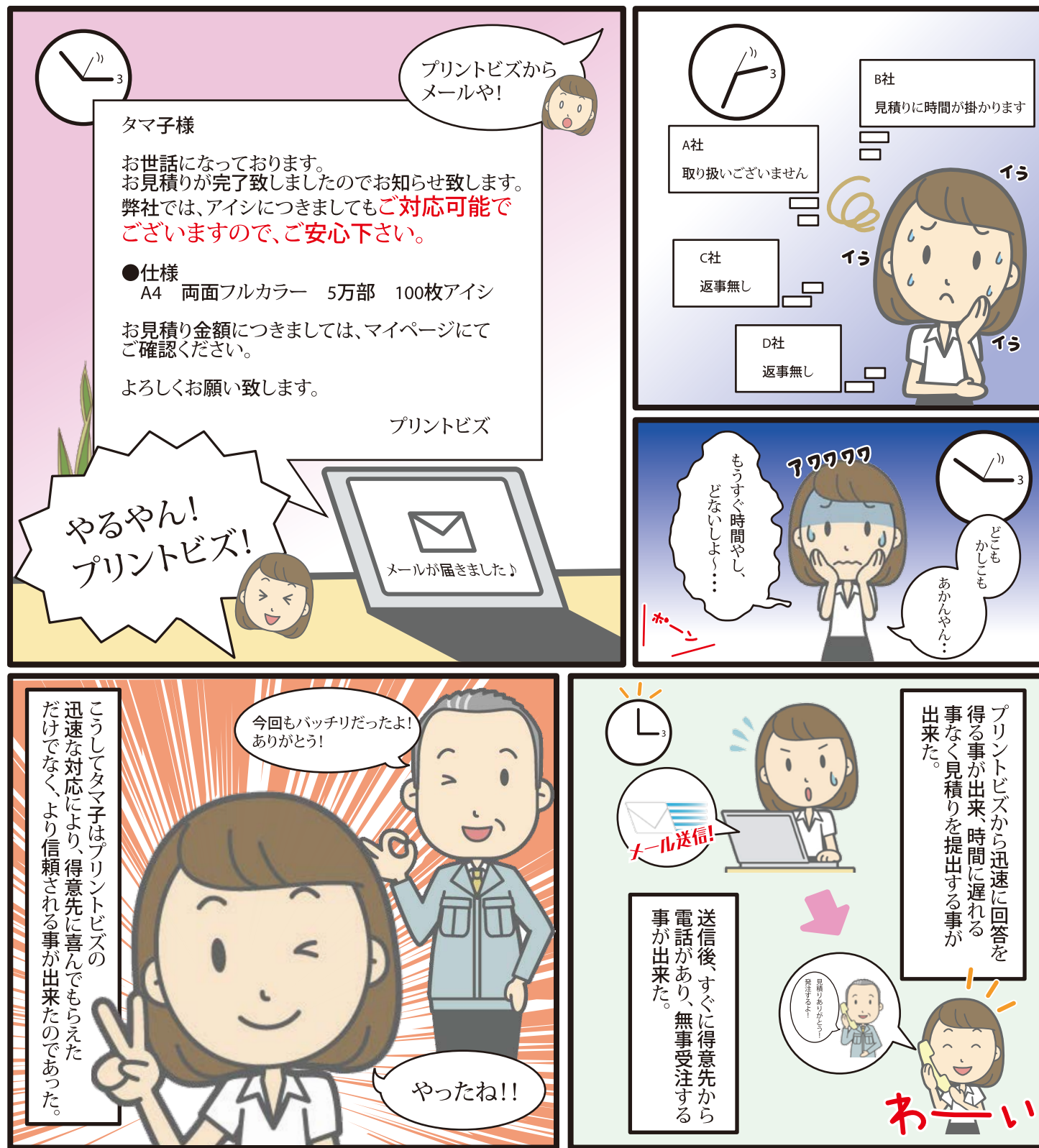
リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社は、独創的な技術をもとに、様々な印刷機やサービスをグローバルに提供してまいります。



リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 TEL 072-685-1171

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>



特殊な見積りに早く 対応してくれるところは?



常識以上の安心がココにあります。

プリントビズ SAFETY

印刷通販は便利だけど、難しい案件の時は使えない。

そう感じておられないか? いいえ、あきらめないでプリントビズにお任せください!

時間が掛かると思いがちな見積りも即時対応!

印刷通販の利便性だけでなく、安心感を貴方へ。それが、プリントビズSAFETYです。

【安心のインターネットプリンター】

PrintBiz プリントビズ
Powered by 北東工業株式会社

プリントビズ

検索

0120-132-768

大阪府中央区上町 1-19-4 AM9:00~PM9:00 年中無休